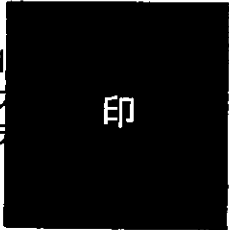


近畿厚生局長 殿

開設者名 大阪府守口市文園町1丁目
学校法人 関西医科大学
理事長 山下 敏夫



関西医科大学附属枚方病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき、平成21年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	87人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	282人	101人	302.8人	看護補助者	18人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	人	人	人	理学療法士	8人	臨床検査技師	61人
薬剤師	50人	0人	50.0人	作業療法士	4人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	6人	その他	1人
助産師	31人	0人	31.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧	1人
看護師	739人	43人	769.9人	臨床工学技士	11人	医療社会事業従事者	4人
准看護師	1人	0人	1.0人	栄養士	0人	その他の技術員	11人
歯科衛生士	0人	0人	0.0人	歯科技工士	0人	事務職員	55人
管理栄養士	5人	6人	5.8人	診療放射線技師	35人	その他の職員	1人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	614.7人	人	614.7人
1日当たり平均外来患者数	1,757.5人	人	1,757.5人
1日当たり平均調剤数			708.40剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者数延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。)	42人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(胸部悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	1人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	0人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不能なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。))	3人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	66人	・膿疱性乾癬	3人
・多発性硬化症	1人	・広範脊柱管狭窄症	1人
・重症筋無力症	18人	・原発性胆汁性肝硬変	133人
・全身性エリテマトーデス	186人	・重症急性膵炎	13人
・スモン	0人	・特発性大腿骨頭壊死症	74人
・再生不良性貧血	41人	・混合性結合組織病	24人
・サルコイドーシス	93人	・原発性免疫不全症候群	3人
・筋萎縮性側索硬化症	2人	・特発性間質性肺炎	3人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	144人	・網膜色素変性症	70人
・特発性血小板減少性紫斑病	142人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	22人	・肺動脈性肺高血圧症	1人
・潰瘍性大腸炎	149人	・神経線維腫症	47人
・大動脈炎症候群	19人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ピュルガー病	9人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	20人	・慢性血栓性肺高血圧症	0人
・脊髄小脳変性症	7人	・ライソゾーム病	3人
・クローン病	57人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	3人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	4人
・悪性関節リウマチ	20人	・脊髄性筋萎縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	43人	・球脊髄性筋萎縮症	0人
		・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	0人
・アミロイドーシス	9人	・肥大型心筋症	64人
・後縦靭帯骨化症	59人	・拘束型心筋症	1人
・ハンチントン病	0人	・ミトコンドリア病	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	11人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0人
・ウェゲナー肉芽腫症	0人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	20人	・黄色靭帯骨化症	2人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	1人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	19人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人		

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.

注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	臨床検査部:月4~5回程度 病理部:月3~4回程度
剖検の状況	剖検症例数 31 例 / 剖検率 5.00%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
左室拡張能と炎症反応性蛋白による心房細動、脳梗塞の予測と予後に関する検討	宮坂 陽子	第二内科	100,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
造影剤腎症の早期診断バイオマーカーの検討	真鍋 憲市	第二内科	700,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
癌幹細胞ニッチの検索	金田 浩由紀	胸部心臓血管外科	1,400,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
家兔肋軟骨を用いた移植肋軟骨の彎曲変形に関する実験的研究	竹本 剛司	形成外科	700,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
難聴動物への内耳再生と機能回復	泉川 雅彦	耳鼻咽喉科	500,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
CT透視下インターベンション時に術者の被曝を低減するシールドの開発	中谷 幸	放射線科	900,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
自己免疫性膵炎および硬化性胆管炎における発症機序と進展に関する免疫学的研究	岡崎 和一	第三内科	1,300,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
噴門側胃切除後の残胃運動機能に関する臨床研究	中根 恭司	外科	700,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
ファイブロネクチンを用いた多剤耐性緑膿菌制御の検討	權 雅憲	外科	1,100,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
虚血性心筋症モデルにおける骨髄細胞の動態と細胞増殖因子を用いた再生医療の研究	榎木 千春	胸部心臓血管外科	1,500,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
脂肪組織幹細胞から誘導した骨による3次元形状骨の形成に関する研究	楠本 健司	形成外科	1,000,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
泌尿器腹腔鏡手術における技術評価方法に関する研究	松田 公志	泌尿器科	300,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
加齢黄斑変性における網膜色素上皮細胞の小胞体ストレスの関与の解明と治療法への応用	高橋 寛二	眼科	1,300,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
難治性疼痛を有する脊椎圧迫骨折に対する椎体形成術の除痛機序の実験的解明	谷川 昇	放射線科	1,300,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
マイクロバブル化炭酸ガスを用いた超短時間型塞栓剤の開発	澤田 敏	放射線科	1,000,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
内因性ジギタリスの構造解析とその電解質・血圧調律に占める役割の解明	高橋 伯夫	臨床検査医学科	1,100,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
血中S100A12タンパク質の動脈硬化および血管イベントの関与に関する研究	小崎 篤志	総合診療科	800,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
1gG4関連全身疾患の病態解明と疾患概念確立のための臨床研究	岡崎 和一	第三内科	600,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
新規疾患、IgG4関連多臓器リンパ増殖性疾患 (IgG4+MOLPS) の確立のための研究	岡崎 和一	第三内科	1,200,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
難治性膝疾患に関する調査研究	岡崎 和一	第三内科	1,500,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
「重症クローン病患者に対するタクロリムス治療」に向けての臨床試験の実施に関する研究	岡崎 和一	第三内科	3,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
原因不明小腸潰瘍の実態把握、疾患概念、疫学、治療体系の確立に関する研究	岡崎 和一	第三内科	1,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
難治性炎症性腸管障害に関する調査研究	岡崎 和一	第三内科	1,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
ファーマコゲノミクス情報に基づいた医薬品の有効性及び安全性評価系の開発と医薬品開発への応用	奥川 学	精神神経科	1,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
全国のがん診療連携拠点病院において活用可能な地域連携クリティカルパスモデルの開発	里井 壯平	外科	1,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
リハビリテーション患者データベース (DB) の開発	吉田 清和	リハビリテーション科	100,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
褐色細胞腫の実態調査と診断指針の作成	松田 公志	泌尿器科	400,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究	高橋 寛二	眼科	3,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
血管新生黄斑症に対するペプチドワクチン療法	高橋 寛二	眼科	4,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
顕微鏡感覚で使え、安心・安全を提供する手術用立体内視鏡システムの試作開発と臨床応用	友田 幸一	耳鼻咽喉科	5,460,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
転移性骨腫瘍に対する経皮的ラジオ波凝固療法に関する研究	谷川 昇	放射線科	1,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
生活習慣病予防のための運動を阻害する要因とその原因の対策に関する研究	木村 穰	健康科学科	2,000,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
保健指導を中心とした地域における脳卒中及び心筋梗塞の再発予防システムとエビデンス構築に関する研究	木村 穰	健康科学科	1,500,000	補 厚生労働省厚生 委 労働科学研究費 補助金
接着制御シグナルの破綻と自己免疫疾患	岡崎 和一	第三内科	1,100,000	補 (独) 科学技術振興 委 機構研究推進事業 補助金
発達期における骨格系と脳脊髄液循環動態の発生的特性に基づく高次脳脊髄機能障害の治療および総合医療に関する研究	稲垣 隆介	脳神経外科	300,000	補 厚生労働省精神・神経疾患研 委 究委託費
心身症診断・治療ガイドラインの標準化とその検証に関する研究	福永 幹彦	心療内科	700,000	補 厚生労働省精神・神経疾患研 委 究委託費
前立腺手術周術期管理の標準化に関する研究	松田 公志	泌尿器科	500,000	補 厚生労働省長寿 委 医療研究委託費

研 究 課 題 名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	
				補委	小計
				補委	0
				補委	計
				補委	38

(注)1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
International journal of hematology 90(2):157-165, 2009	A phase II, open-label, sequential-cohort, dose-escalation study of romiplostim in Japanese patients with chronic immune thrombocytopenic purpura	Kishimoto Y	血液呼吸器 膠原病内科
Virchows Archiv 455(3):285-293, 2009	Diffuse large B-cell lymphoma with a high number of epithelioid histiocytes (lymphoepithelioid B-cell lymphoma): a study of Osaka Lymphoma Study Group	Fukuhara S	血液呼吸器 膠原病内科
Therapeutic Research 30(9):1499, 1506, 2009	関節リウマチの除痛に対する Diclofenac/Celecoxib切り替えの有用性に関する検討	尾崎 吉郎	血液呼吸器 膠原病内科
臨床血液 50(9):1097, 2009	再発・治療抵抗性DLBCLに対するR-ESHAP療法+自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の後方視的検討	藤田 真也	血液呼吸器 膠原病内科
日本呼吸器学会雑誌 47(12):1131-1134, 2009	喀痰・胸水中より虫卵を認めたウエステルマン肺吸虫症の1例	谷尻 力	血液呼吸器 膠原病内科
日本輸血細胞治療学会誌 55(6):711-716, 2009	HLA抗体保有患者の生体肝移植症例	福原 資郎	血液呼吸器 膠原病内科
Clinical and experimental immunology 159(3):315-326, 2010	Decrease of blood dendritic cells and increase of tissue-infiltrating dendritic cells are involved in the induction of Sjögren's syndrome but not in the maintenance.	Ozaki Y	血液呼吸器 膠原病内科
International journal of hematology 91(2):284-292, 2010	Allogeneic stem cell transplantation versus chemotherapy as post-remission therapy for intermediate or poor risk adult acute myeloid leukemia: results of the JALSG AML97 study.	Kishimoto Y	血液呼吸器 膠原病内科
International journal of hematology 91(2):276-283, 2010	Randomized trial of response-oriented individualized versus fixed-schedule induction chemotherapy with idarubicin and cytarabine in adult acute myeloid leukemia: the JALSG AML95 study	Kishimoto Y	血液呼吸器 膠原病内科
Journal of atherosclerosis and thrombosis 16(2):83-90, 2009	Effects of eicosapentaenoic acid on endothelial cell-derived microparticles, angiopoietins and adiponectin in patients with type 2 diabetes	Nomura S	血液呼吸器 膠原病内科
Internal medicine 48(5):347-352, 2009	Takotsubo Cardiomyopathy during Acute Adrenal Crisis due to Isolated Adrenocorticotropin Deficiency	Ukita C	循環器腎内分泌 代謝内科
Therapeutic apheresis and dialysis 13(2):103-107, 2009	Risk factors of normal ankle-brachial index and low toe-brachial index in hemodialysis patients.	Morimoto S	循環器腎内分泌 代謝内科
Annals of nuclear medicine 23(4):383-390, 2009	Factors associated with myocardial salvage immediately after emergent percutaneous coronary intervention in patients with ST-elevation acute myocardial infarction.	Yoshida S	循環器腎内分泌 代謝内科
Thyroid 19(7):755-763, 2009	Thyroid Hormone Activation in Vascular Smooth Muscle Cells Is Negatively Regulated by Glucocorticoid	Toyoda N	循環器腎内分泌 代謝内科
Journal of Cardiology 54(2):192-198, 2009	Prevention of contrast-induced nephropathy by chronic pravastatin treatment in patients with cardiovascular disease and renal insufficiency.	Yoshida S	循環器腎内分泌 代謝内科
Clinical physiology and functional imaging 30(1):69-74, 2010	Relationship between arterial baroreflex sensitivity and exercise capacity in patients with acute myocardial infarction.	Yuasa F	循環器腎内分泌 代謝内科
Annals of nuclear medicine 24(3):215-224, 2010	Clinical significance of ischemic electrocardiographic changes during stress myocardial perfusion imaging: sub-analysis of the J-ACCESS study.	Takehana K	循環器腎内分泌 代謝内科
Clinical and experimental nephrology Feb 26. [Epub ahead of print], 2010	A patient with refractory nephrotic syndrome withdrawn from peritoneal dialysis.	Morimoto S	循環器腎内分泌 代謝内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
健康医科学研究助成論文 集 (25):114-120, 2010	肥満が血管内皮機能に及ぼす影響、お よびその運動療法の効果に関する検討	宮坂 陽子	循環器腎内分泌 代謝内科
American Journal of Gastroenterology 104(4):1055-1056, 2009	Pancreatic cystic neoplasms: imaging surveillance for pancreatic and extra- pancreatic malignancy	Matsushita M	消化器肝臓 内科
Digestive Endoscopy 21(2):131-133,2009	White ball appearance: predictor of effective variceal ligation in massive bleeding with an obscure bleeding point.	Matsushita M	消化器肝臓 内科
肝・胆・膵 58(4):477-483, 2009	成因別特徴(膵石症の頻度・分布) 自己免 疫性膵炎における膵石症	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
Endoscopy 41:475,2009	Endoscopic removal of large colonic lipomas: difficult submucosal dissection or easy snare unroofing?	Matsushita M	消化器肝臓 内科
Digestive Diseases and Sciences 54(8):1812- 1813,2009	Larger short-axis length of lymph nodes: another predictor for malignant involvement.	Matsushita M	消化器肝臓 内科
Gastroenterological Endoscopy 51(6):1403- 1415,2009	自己免疫性膵炎の病態・診断・治療	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
IBD Research 3(2):92- 106,2009	患者さんの立場に則したIBD診療の更なる 追及 小児科との連携に向けて	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
医学と薬学 61(6):831-837, 2009	症状から考えられる疾患の診断と治療 便秘	松下 光伸	消化器肝臓 内科
消化器内視鏡 21(6):896-902, 2009	消化管再建術後例でのダブルバルーン内 視鏡を用いた内視鏡的乳頭括約筋切開術	島谷 昌明	消化器肝臓 内科
日本消化器内視鏡学会雑 誌 51(6):1485, 2009	“白色球状外観”:出血点不明な食道静脈 瘤大量出血における効果的な内視鏡的静 脈瘤結紮術の確証像	松下 光伸	消化器肝臓 内科
分子消化器病 6(2):151-155, 2009	炎症性腸疾患の新規治療を探るドラッグ デリバリーシステムの将来展望とは?	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
Scandinavian Journal of Gastroenterology 44(9):1146-1147,2009	Atypical retroperitoneal fibrosis associated with biliary stricture: IgG4-related sclerosing disease?	Matsushita M	消化器肝臓 内科
肝胆膵画像 11(4):366-367, 2009	膵腫瘍一問題	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
消化器学の進歩 229-235, 2009	当院におけるダブルバルーン小腸内視 鏡検査のクリニカルパス	島谷 昌明	消化器肝臓 内科
Endoscopy 41(8):703,2009	Effective device for peroral direct cholangioscopy: double-balloon enteroscope or ultra-slim gastroscope?	Matsushita M	消化器肝臓 内科
Gastrointestinal Endoscopy 70(2):402,2009	“White opaque substance” and “light blue crest” within gastric flat tumors or intestinal metaplasia: same or different signs?	Matsushita M	消化器肝臓 内科
胆と膵 30(8):883-888, 2009	術後胆管狭窄に対する内視鏡的治療の 有用性と問題点	高岡 亮	消化器肝臓 内科
Gastrointestinal Endoscopy 70(3):601,2009	Double-balloon enteroscopyfor ERCP in patients with altered GI anatomy: front- viewing, a drawback forbiliary cannulation?	Matsushita M	消化器肝臓 内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pancreas 38(8):849-866,2009	Japanese Clinical Guidelines for Autoimmune Pancreatitis	Okazaki K	消化器肝臓内科
肝胆膵画像 11(5):580-582, 2009	Clinical Challenge この画像から何が読めるか? 膵腫瘍	岡崎 和一	消化器肝臓内科
日本臨床別冊(消化管症候群(下)):358-361, 2009	空腸,回腸,盲腸,結腸,直腸 血行障害,血管病変 虚血性腸炎	松下 光伸	消化器肝臓内科
膵臓 24(4):493-499, 2009	新しい急性膵炎重症度判定基準の妥当性に関する検討	池浦 司	消化器肝臓内科
Endoscopy 41(10):918,2009	Effective simple incision or partial snare resection for symptomatic duodenal cystic lesions, duplication cysts, and choledochoceles.	Matsushita M	消化器肝臓内科
Endoscopy 41(10):902-906,2009	Techniques to facilitate ERCP with a conventional endoscope in patients with previous pancreatoduodenectomy.	Matsushita M	消化器肝臓内科
Endoscopy 41(10):849-854,2009	Effective "short" double-balloon enteroscope for diagnostic and therapeutic ERCP in patients with altered gastrointestinal anatomy: a large case series.	Shimatani M	消化器肝臓内科
Gastrointestinal Endoscopy 70(4):816,2009	Patients in the prone position for preventing aspiration pneumonia after peroral double-balloon enteroscopy.	Matsushita M	消化器肝臓内科
Gastrointestinal Endoscopy 70:821,2009	Appendix in ulcerative colitis: significant involvement and pathogenesis.	Matsushita M	消化器肝臓内科
胆と膵 30(臨時増刊):1213-1219, 2009	胆膵治療内視鏡のエキスパートテクニック ERCP関連手術:術後胃(Billroth II,Roux-en-Y再建胃)に対するERCP 術後再建腸管を有する胆膵疾患例に対するダブルバルーン内視鏡を用いたERCP	島谷 昌明	消化器肝臓内科
Gastrointestinal Endoscopy 70(5):1597-1602,2009	Periampullary diverticulum: an indicator of easy or difficult cannulation?	Matsushita M	消化器肝臓内科
Internal medicine 48(21):1881-1884,2009	Xanthogranulomatous inflammation of the peripancreatic region mimicking pancreatic cystic neoplasm.	Ikeura T	消化器肝臓内科
Mebio 26(11):97-105, 2009	知っているようで知らない消化器疾患 自己免疫性膵炎	岡崎 和一	消化器肝臓内科
肝胆膵画像 11(6):623-629, 2009	自己免疫性膵炎の最前線 わが国における自己免疫性膵炎の診療ガイドラインの作成	岡崎 和一	消化器肝臓内科
膵臓 24(Supplement):S1-S54, 2009	自己免疫性膵炎診療ガイドライン2009	岡崎 和一	消化器肝臓内科
Endoscopy 41(12):1100,2009	Risky endoscopy for acute aortic dissection with hematemesis.	Matsushita M	消化器肝臓内科
Gastrointestinal Endoscopy 70(6):1287, 2009	Initial diagnostic modality for superior mesenteric artery occlusion: risky colonoscopy or safe CT?	Matsushita M	消化器肝臓内科
Gastrointestinal Endoscopy 70(6):1277-1279, 2009	Diagnostic and therapeutic procedure with a short double-balloon enteroscope and cholangioscopy in a patient with acute cholangitis due to hepatolithiasis	Takaoka M	消化器肝臓内科
Inflammatory Bowel Diseases 15(9):1283, 2009	Association of "ulcerative appendicitis" and appendiceal adenocarcinoma	Matsushita M	消化器肝臓内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
消化器研修ノート 425-427, 2009	消化管カルチノイド	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
Gastrointestinal endoscopy 71(1):219, 2010	Differential diagnosis of intraduodenal cystic lesions: choledochocoele, duodenal duplication cyst, or intraluminal duodenal diverticulum?	Matsushita M	消化器肝臓 内科
成人病と生活習慣病 40(1):62-68, 2010	膵臓病-最近の進歩 IgG4関連としての 自己免疫性膵炎	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
日本内科学会雑誌 99(1):82-90, 2010	自己免疫性膵炎 3. 診断と鑑別診断	岡崎 和一	消化器肝臓 内科
Digestive diseases and sciences 55(3):874- 875, 2010	Effective Endoscope for Endoscopic Retrograde Cholangiopancreatography in Patients with Roux-en-Y Anastomosis: A Single-, Double-, or "Short" Double- Balloon Enteroscope?	Matsushita M	消化器肝臓 内科
Journal of gastroenterology 45(3):249-265, 2010	Japanese consensus guidelines for management of autoimmune pancreatitis: I. Concept and diagnosis of autoimmune pancreatitis.	Okazaki K	消化器肝臓 内科
胆と膵 31(3):275-281, 2010	胆管結石に対する各種治療法の成績と 選択 ダブルバルーン内視鏡による胆管 結石除去術	島谷 昌明	消化器肝臓 内科
心療内科 13(4):337-342, 2009	Functional somatic syndromeの改善に 伴うストレスコーピングの変化	水野 泰行	心療内科
心身医学 50(2):155-158, 2010	強迫傾向のある慢性疼痛患者に対する 治療戦略の検討	永岡 三種	心療内科
精神科 14(3):312-315, 2009	MRI-おさえておきたいポイント 拡散テ ンソル画像	奥川 学	精神神経科
Psychiatry and clinical neurosciences 63(3):322-328, 2009	Randomized clinical comparison of perospirone and risperidone in patients with schizophrenia: Kansai psychiatric multicenter study	Okugawa G	精神神経科
Pediatric nephrology 24(4):869-871, 2009	Oxidative imbalance in idiopathic renal hypouricemia.	Kaneko K	小児科
Current Pediatric Reviews 5(1):56- 64, 2009	Pathogenesis in childhood idiopathic nephrotic syndrome: An update of patchwork	Kaneko K	小児科
The Journal of thoracic and cardiovascular surgery 138(1):413-414, 2009	Serum brain natriuretic peptide for prediction of successful medical treatment of patent ductus arteriosus in premature infants	Ohashi A	小児科
Progress in Medicine 29(7):1722-1727, 2009	我が国における難治性急性期川崎病に 対するinfliximab療法の現状-3回の使 用実態調査結果から-	荻野 廣太郎	小児科
Pediatric nephrology 24(8):1595, 1597- 1598, 2009	Hyponatremia in children with respiratory tract infection.	Kaneko K	小児科
European journal of pediatrics 168(9):1037-1041, 2009	Increased nitric oxide production by neutrophils in early stage of Kawasaki disease.	Yoshimura K	小児科
Pediatric nephrology 24(9):1775, 2009	Change in C1q deposition in C1q nephropathy	Kaneko K	小児科
Pediatrics international 51(5):715-717, 2009	Cerebral blood flow monitoring using a novel laser Doppler flowmeter in asphyxiated infants.	Ohashi A	小児科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本小児腎臓病学会雑誌 22(2):147-151, 2009	腎性低尿酸血症における運動後急性腎不全の発症機序の関する考察	武輪 鈴子	小児科
小児の精神と神経 49(4):274-279, 2009	夜尿症の診断治療概論	金子 一成	小児科
The Journal of pediatrics 156(2):342-343, 2010	Obesity and the kidney.	Kaneko K	小児科
Pediatric nephrology Feb 27. [Epub ahead of print], 2010	Cause of uric acid stones in rotavirus-associated gastroenteritis.	Kaneko K	小児科
Pediatric nephrology 27(3):561-562, 2010	Serum cystatin C as a possible marker to detect renal maturation	Kaneko K	小児科
Pediatric nephrology 25(3):545-548, 2010	A family with X-linked benign familial hematuria	Kaneko K	小児科
American journal of surgery 197(4):503-509, 2009	Effects of medicinal mushroom (Sparassis crispa) on wound healing in streptozotocin-induced diabetic rats.	Kwon AH	外科
Immunology 124(4):552-564, 2009	Adult Thymus Transplantation with Allogeneic Intra-Bone Marrow-Bone Marrow Transplantation from Same Donor Induces High Thymopoiesis, Mild Graft-Versus-Host Reaction and Strong Graft-Versus-Tumor Effects	Miyzke T	外科
Pancreas 38(3):282-288, 2009	Surgical results after preoperativechemoradiation therapy for patients with pancreatic cancer.	Saito S	外科
消化器内視鏡 21(5):801-806, 2009	この症例をどうする 機能温存手術の有用性 選択基準とその内視鏡診断は?	道浦 拓	外科
外科 71(6):619-623, 2009	腹腔鏡下直腸固定術	吉岡 和彦	外科
American journal of surgery 198(1):39-45, 2009	Risk factors and outcome of early recurrence after resection of small hepatocellular carcinomas	Kaibori M	外科
日本臨床外科学会雑誌 70(12):3628-3633, 2009	自己免疫性肝炎に合併した非B非C型肝炎細胞癌の1切除例	石崎 守彦	外科
日本臨床別冊(新領域別症候群シリーズ11消化管症候群(第2版上)):437-440, 2009	胃迷入臍	中根 恭司	外科
癌の臨床 55(8):601-605, 2009	臍癌術後長期生存を得るための集学的治療戦略	里井 壯平	外科
手術 63(9):1333-1337, 2009	手術手技 先進医療としての腹腔鏡下直腸固定術の検討	吉岡 和彦	外科
消化器外科 32(9):1399-1409, 2009	消化器外科手術アトラス 臍頭部癌に対する臍頭十二指腸切除術	豊川 秀吉	外科
日本臨床 別冊(消化管症候群(下)):9865-9868, 2009	肛門 機能障害, 不全 肛門括約筋不全	吉岡 和彦	外科
臨床消化器内科 24(11):1471-1476, 2009	胃切除後の諸問題 2 胃切除後障害(4) 逆流性食道炎の病態と対策	中根 恭司	外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Surgical endoscopy 23(10):2307-2313, 2009	Feasibility and accuracy of second-look laparoscopy after gastrectomy for gastric cancer.	Inoue K	外科
胆道 23(4):649-653, 2009	黄色肉芽腫性胆嚢炎の診断と治療	豊川 秀吉	外科
日本外科系連合学会誌 34(5):743-751, 2009	C型肝炎関連肝細胞癌に対する系統のおよび非系統的肝切除の検討	海堀 昌樹	外科
臨床外科 64(11):118-121, 2009	胃全摘後の空腸パウチの縫合・吻合	中根 恭司	外科
睪臓 24(5):630-631, 2009	睪管癌に対する術前放射線化学療法後外科的治療成績	里井 壯平	外科
Gastric cancer 12(3):170-173, 2009	Metastatic gastric tumor from renal cell carcinoma.	Yamamoto D	外科
消化器外科Nursing 14(11):1105-1111, 2009	噴門側胃切除術・幽門保存胃切除	道浦 拓	外科
癌と化学療法 36(13):2579-2582, 2009	大腸癌肝転移H3(Grade C)初回切除不能多発症例に対する術前補助化学療法後肝切除術の成績	海堀 昌樹	外科
Digestive diseases and sciences Jan 29[Epub ahead of print], 2010	Timing of Resection for Synchronous Liver Metastases from Colorectal Cancer.	Kaibori M	外科
外科 72(2):174-177, 2010	Indocyanine green赤外観察カメラシステムを用いた肝切除後胆汁瘻防止対策についてのパイロットスタディ	海堀 昌樹	外科
日本大腸肛門病学会誌 63(2):51-55, 2010	便失禁は稀な疾患か? : 当施設における便失禁患者に対する診療の検討	吉岡 和彦	外科
Pancreas 39(2):165-170, 2010	Is a Nonstented Duct-to-Mucosa Anastomosis Using the Modified Kakita Method a Safe Procedure?	Saito S	外科
Surgical endoscopy Mar 12. [Epub ahead of print], 2010	Feasibility and accuracy of second-look laparoscopy after gastrectomy for gastric cancer: reply to letter to the editor.	Inoue K	外科
Biotherapy / Japan 24(2):138-143, 2010	睪癌に対する免疫療法の試み-MUCA-DC療法-テラーメード癌ペプチドワクチン療法(免疫化学療法)	柳本 泰明	外科
癌と化学療法 37(3):479-481, 2010	病病連携による術前腹腔鏡検査の有用性	井上 健太郎	外科
General thoracic and cardiovascular surgery 57(4):224-227, 2009	Appearance of bronchioloalveolar carcinoma and the rapid progression into invasive papillary adenocarcinoma.	Kaneda H	胸部心臓血管外科
International journal of cardiology 138(1):9-18, 2010	Enhanced mesenchymal cell engraftment by IGF-1 improves left ventricular function in rats undergoing myocardial infarction.	Enoki C	胸部心臓血管外科

小計
17
計
111

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること。(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 今村 洋二
管理担当者氏名	薬剤部長 廣田 育彦、看護部長 安田 照美、事務部長 宇都宮 良男

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		管理課、各診療科、薬剤部、手術部、各病棟、臨床検査部、放射線部、病歴情報課、地域医療連携部	保管部署で管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	管理課	
	高度の医療の実績	各診療科	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	各診療科	
	高度の医療の研修の実績	各診療科	
	閲覧実績	病歴情報課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	地域医療連携部	
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課、薬剤部	
項規第一号に掲げる十一項各号の及び第九條の二十三第一	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	46回	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	27回	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	有	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3名)	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名)	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 (5名)	

(様式第12)

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染対策のための指針の策定状況	有
		院内感染対策のための委員会の開催状況	12回
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	14回
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	有
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	有
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	有
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	有
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	31回
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	有
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	有

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び
紹介患者に対する医療提供の実績

○ 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 今村 洋二
閲覧担当者氏名	医療安全管理部課長 前田 利治 病歴情報課主任 北村 臣
閲覧の求めに応じる場所	1階 情報ライブラリー室

○ 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○ 紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	76.5 %	算定期間	平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	20,983人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	15,315人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,327人	
	D: 初診の患者の数	33,876人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項各号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有) ・ 無
<p>指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療安全管理のための基本方針 2) 医療安全管理のための委員会その他の組織に関する規程 3) 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針 4) 医療事故報告等の医療に係る安全確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 5) 医療事故発生時の対応に関する基本方針 6) 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針 (患者等に対する当方針の閲覧に関する基本方針を含む) 7) 医療安全情報の共有。 8) その他医療安全の推進のための必要な基本方針 	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 46 回
<p>活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療安全管理対策委員会 (12回) 医療安全管理に関する全体の統括を行い、医療事故防止の検討と実行を行う。 2) 医療事故対応委員会： (23回) 医療にかかる事故が発生した場合に医療事故対応方針等を緊急に審議し、迅速に対応し処理することを目的とする。 3) セーフティーマネージャー会 (11回) 医療安全管理部と連携して、インシデント事例の把握と改善策を検討し、それらを職員に周知徹底する。 	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 27 回
<p>研修の主な内容：</p> <p style="text-align: center;">別紙①参照</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>医療機関内における事故報告等の整備 ((有) ・ 無) 電子化(第一、二報方式)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 電子化入力運用を行っており、第一報は全職員、第二報通知は、セーフティーマネージャーがそれぞれ入力を行っている。 2) 事故報告等の目的は、「個人を罰する事ではなく事故の再発防止に活用することである」と定めている。 3) 報告すべき事項は、療養指導から院内給食に関するものまで29項目である。 4) 報告先は、セーフティーマネージャー、所属部門の部長を経て、医療安全管理部、病院長である。緊急を要する場合は直接病院長へ報告し指示を受けて対処する。 5) 医療安全管理部は、報告を受けて速やかに内容を把握し、当該のセーフティーマネージャーと分析し、対策を講じる。 <p>その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p><安全研修></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療安全研修ならびにDVD上映会 2) セーフティーマネージャー会研修 3) 技術教育 (超音波装置を使用した中心静脈穿刺について、刺股警戒杖の取扱い) 	

- 4) 中途入職者への医療安全に関するオリエンテーション
- 5) セーフティマネージャー会への研修医の出席
- 6) 「マンスリーレポート」、「医療安全情報」

<情報システムの活用>

- 1) ラーニングシステムによる講演会の配信
- 2) ホームページの開設

<安全巡回>

- 1) 医療安全管理者による巡回
- 2) 学内附属病院における相互ラウンド
- 3) 私立医科大学病院相互ラウンド

<改善の為の取り組み>

- 1) 医療安全管理マニュアル、ポケットマニュアルを一部改正した。
- 2) アレルギーチェック表示を改正した。
- 3) 退院時における指示終了の院内ルールを整備した。

⑤	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有) (3 名) ・ 無
⑥	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有) (1 名) ・ 無
⑦	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有) ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任(3)名 兼任(12)名 ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1) インシデントレポート等の医療安全情報の収集、分析と改善案の立案 2) 改善策実施のための各部門への依頼、調整、助言及びコンサルテーション 3) 改善策実施後の評価 4) 医療安全管理マニュアルの改訂立案 5) 職員の安全管理に関する研修の企画、運営 		
⑧	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切	(有) ・ 無

別紙①



医療安全管理研修実施状況（平成21年度実績）

開催年月日	研 修 会 名	参加者数
平成21年5月22日	刺股、警戒杖、護身術講習会	49
6月4日	医療安全講演会 5S活動とQCサークル活動 矢野真先生	310
6月11日	枚方3病院ワークショップ 虐待について	30
6月12日	災害医療講演会 変わってきた災害時医療 内藤万砂文先生	168
6月22日	臨床検査セミナー 亜鉛の有用性、グラム染色の方法とその見方	166
6月25日	医療安全講演会 (DVD上映会) 5S活動とQCサークル活動 矢野真先生	215
7月3日	医療安全講演会 (DVD上映会) 5S活動とQCサークル活動 矢野真先生	182
7月13日	枚方3病院ワークショップ (DVD上映会)	158
7月23日	医療安全講演会 医療事故調査委員会報告会	188
8月20日	医療安全講演会 (DVD上映会) 医療事故調査委員会報告会	151
	職場単位でのDVD研修会 (4月～8月まで開催分)	98
10月5日	臨床検査セミナー 心電図の基礎、致死的心疾患の心電図診断	192
11月27日	医療安全大会 針の遺残、BLS、転倒予測スコアなど	262
12月22日	医療安全大会 (DVD上映会)	116
平成22年1月14日	医療安全大会 (DVD上映会)	96
1月25日	医療安全講演会 医療事故調査委員会報告会	114
1月29日	臨床検査セミナー 心腎連関と臨床検査	192
2月5日	医薬品安全講演会 経口抗悪性腫瘍薬「ティーエスワン」の特性と適性使用	132

医療安全管理研修実施状況（平成21年度実績）

2月18日	医療安全講演会 医療訴訟ガイダンス	128
2月22日	医療安全講演会 医療と安全 森 功先生	78
3月9日	医療安全講演会（DVD上映会） 医療訴訟ガイダンス	78
3月10日	医療安全研修会（派遣・委託業者）	307
3月18日	肺血栓塞栓症予防講演会 予防対策の実際 保田 知生先生	124
3月19日	医療安全講演会（DVD上映会） 医療と安全 森 功先生	22
3月19日	医療安全研修会（派遣・委託業者）	104
3月25日	医療安全研修会（派遣・委託業者）	120
	職場単位でのDVD研修会 (9月～3月まで開催分)	67
計		3847

医療安全管理研修実施状況（平成22年度実績・予定）

	開催年月日	研 修 会 名	参加者数
実 績	平成22年4月22日	刺股、警戒杖、護身術講習会	49
	6月3日	臨床検査セミナー「臨床検査に係わるインテ」外報告 大倉ひろ枝 管理技師長「保険診療における臨床検査の使い方」高橋伯夫教授	197
	6月4日	医療安全講演会「暴言暴力について」院内事例 平尾寿馬 「院内の暴言対応について」 池永 公一先生	279
	6月17日	医療安全講演会 「医療安全の基本」 宮崎 浩彰先生	195
	8月9日	医療安全講演会 DVD上映会 「医療安全の基本」 宮崎 浩彰先生	156
	8月20日	医療安全講演会 DVD上映会(2回目) 「医療安全の基本」 宮崎 浩彰先生	128
予 定	11月	医療安全大会	
		医療安全大会 (DVD上映会)	
	2月	医療安全講演会	
		医療安全講演会 (DVD上映会)	
		医療安全研修会(派遣・業務委託)	
		医療安全研修会(派遣・業務委託)DVD上映会	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有 ・ 無
・ 指針の主な内容： 別紙①「病院感染対策指針」参照	
② 院内感染のための委員会の開催状況	年 12 回
・ 活動の主な内容： ・ MRSAの検出状況の把握 多剤耐性菌 ・ 針刺し事故の発生状況と事故防止対策の検討 ・ 病院感染発生時の対応、対策 ・ 抗菌薬の使用状況調査と感受性の推移調査 ・ 研修会セミナーの開催 ・ ゴミ分別マニュアル改訂 ・ 抗菌薬使用報告書 ・ 職員のワクチンプログラム	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 14 回
・ 研修の主な内容： 別紙②「院内感染防止対策研修実施状況」参照	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	有 ・ 無
・ 病院における発生状況の報告等の整備 ・ その他の改善のための方策の主な内容： ・ 抗菌薬使用報告書による管理 ・ 職員の手指衛生の徹底（重症集中部門のアルコール手指消毒剤携帯）	

別紙①



病院感染対策指針

感染対策委員会

I 病院感染対策に関する基本的な考え

関西医大附属枚方病院は高度先進医療を担う特定機能病院であり、さまざまな感染症の診療も行われていることから、そこで治療を受けている患者様は、常に感染の脅威にさらされている。病院の理念である「慈仁を心の鏡とした患者様本位の病院」を実現するためには、全ての職員が病院感染の防止に留意し、スタンダードプリコーションを日常的に実践し、感染等発生の際は、その原因の速やかな特定、制圧、終息を図ることが重要である。病院感染防止対策を全ての職員が把握し、適切な医療を提供できるよう、本指針を作成するものである。

II 感染対策委員会の設置

- 1、 病院長のもとに、感染症管理部長を長とし、各専門職代表を構成員として組織した感染対策委員会を設け、月1回の定例会議を行う。感染対策委員会は、病院感染対策の意思決定機関であり、その指示の元に、実働部隊としてインフェクションコントロールチーム（ICT）を組織する。ICTは、感染症管理部と協力し、各部署のリンクナース、リンクドクターと連携しつつ具体的な対策を講じる。
- 2、 感染対策委員会は次の内容について協議し、感染対策を推進する。
 - ① 病院感染対策指針及び感染対策マニュアルを作成し、見直す。
 - ② 病院感染対策に関する資料を収集し、職員へ周知する。
 - ③ 職員研修を企画する。
 - ④ 異常な感染症が発生した場合は、速やかに発生原因を究明して対策を立案し、対策を実行すべく全職員に周知徹底を図る。
 - ⑤ 必要に応じて患者への情報伝達を行い、患者の疑問、不安に答えると同時に、患者・家族の感染防止に対する協力を得る

III 病院感染対策マニュアル

全ての職員は、病院感染対策マニュアルを理解し、日常業務の中で実施しなければならない。特にスタンダードプリコーションは感染防止の基本であり、全ての職員が習熟する必要がある。マニュアルは定期的に改訂し、常に最新の感染対策が提示されるようにする。

IV 感染症の報告

- 1、 医師は、下記に掲げる者を診断したときは、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」により、①は直ちに、②は7日以内に、管理課を通じて保健所長に届け出る。
 - ① 一類感染症の患者、二類感染症又は三類感染症の患者、又は無症状病原体保

有者及び新感染症に罹患していると疑われる者

- ② 四類感染症のうち、後天性免疫不全症候群、梅毒、マラリア、その他、厚生省令で定めるものの患者（無症状病原体保有者を含む）

2、 以下に掲げる感染症または保菌者が発生した場合は、施設内での感染を防御するために感染症管理部に届ける。

- ①結核菌の排菌者
- ②EKC 発症者
- ③感染性胃腸炎（ノロウイルス、O-157 等）の保菌者
- ④疥癬
- ⑤インフルエンザ
- ⑥薬剤耐性菌保菌者（ MRSA、MDRP、VRE、その他 ）
- ⑦その他重要と思われる感染症

V 病院感染発生時の対応

病院感染が疑われる場合や、重大な感染症で嚴重な感染対策が必要な場合は、以下の 3 つのレベルで対応する

レベル 1・・・通常の感染対策で対応できる場合は、マニュアルに従って口頭で具体的対策を指示する。

レベル 2・・・委員会での決定が必要で、緊急を要しない場合は、定期の感染対策委員会で審議し、方針を決定する。

レベル 3・・・重大な感染症で早急な対応が必要な場合は、臨時の感染対策委員会を開催する。緊急の場合は感染症管理部長の権限で開催し、病院長、感染管理部長、同副部長、感染対策専任者の出席で議決可能とする。
また当該診療科、病棟の責任者も会に召集できる。

VI 職員研修の基本方針

枚方病院における感染対策の基本的な考えや具体策の周知徹底、さらには感染症に関わる最新の知識の習得のために、全職員を対象にした研修会を開く。

- ① 新入職の医師・看護師を対象としたオリエンテーションを入職にあわせて行う。看護助手、清掃業者、調理員などにも必要時に感染予防に関する研修を行う。
- ② その時々の特ピックスや院内で発生した感染症に関係した講演会を、有識者を招き年 2 回以上開催する。
- ③ 研修会や講演会に参加できなかった職員のために、資料や DVD を保存し、より多くの職員が最新の知見が得られるような環境を整える。

VII 患者への指針の公開

枚方病院での病院感染対策指針はホームページに掲載し、誰でも閲覧できるものとする。

附則

この指針は、平成 19 年 9 月 10 日から施行する。

附則

この指針は、平成 21 年 7 月 16 日から施行する。

別紙②

院内感染対策研修実施状況（平成21年度実績）

（病院名：関西医科大学附属枚方病院）

	開催年月日	研 修 テ ー マ	受講者数	備 考
実 績	平成21年4月1日～3日	感染オリエンテーション(研修医)	468	うち研修医 84名
	平成21年4月4日	感染オリエンテーション(看護師)		
	平成21年5月13日	新型インフルエンザ（全職員）	315	
	平成21年5月～6月	抗菌薬の基礎知識（看護師）	346	数回に分けて 実施
	平成21年6月24日	渡航感染症（全職員）	84	
	平成21年7月7日	VAPの現状と展望（全職員）	438	うちDVD講 演149名
	平成21年7月～9月	医局DVD講演会	162	数回に分けて 実施
	平成21年7月～ 平成22年3月	DVD講演会（外来看護師） 中途入職オリエンテーション	86	数回に分けて実 施、うち中途入 職9名
	平成21年7月8日	日常業務における衛生管理（栄養課）	58	
	平成21年10月6日	経口抗菌剤の種類と効果（臨床検査技師）	31	
	平成21年10月23日	新型インフルエンザワクチン（全職員）	292	
	平成21年12月3日	微生物と細菌感染（看護師）	366	数回に分けて 実施
	平成22年1月15日	薬剤耐性菌による院内感染（全職員）	464	うちDVD講 演260名
	平成22年3月1日～ 3日	感染症と感染経路（事務職）	212	数回に分けて 実施
	平成22年3月1日～ 12日	SPと感染経路	22	数回に分けて 実施
平成22年3月8日、 15日	環境と自分を守る	66		
		計 （延受講人員）	3,410	

感染対策研修実施状況（平成22年度実績・予定）

（病院名：関西医科大学附属枚方病院）

	開催年月日	研 修 テ ー マ	受講者数	備 考
実 績	平成22年4月5日	入職時オリエンテーション 標準予防策・採血・導尿留置	45	研修医
	平成22年4月6日	病院感染防止に必要な知識と技術	122	新入職看護師
	平成22年4月30日 から随時	感染対策オリエンテーション	7	中途入職看護師
	平成22年7月12日	感染対策講演会（結核）	260	全職員
	平成22年7月21日	衛生講習会（食中毒・手洗い）	72	栄養科
	平成22年8月2日	臨床検査セミナー	147	全職員
	平成22年8月3日	感染対策講演会（結核）DVD／2回上映	142	全職員
	平成22年8月19日	感染対策講演会（結核）DVD／3回上映	175	全職員
予 定	平成22年9月から 随時	医師対象感染対策講演会DVD上映（結核）（抗菌薬）各1回		
	平成22年9月2日	臨床検査セミナー		
	平成22年9月7日	認定看護師セミナー（初級）		
	平成22年10月26日	認定看護師セミナー（中級）		
	平成22年10月7 日、10月28日	看護助手研修		
	〃	薬剤部感染対策研修		
	平成22年10月	新入職看護師対象（針刺し予防策）		
		計 （延受講人員）	970	0

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有 ・ 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 7 回
・ 研修の主な内容： [前年度実績] 別紙① 参照 [今年度実績] 今年度未実施	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (有) ・ 無) 「医薬品の安全使用のための業務手順書」遵守に関する記録 (別紙②) ・ 業務の主な内容： 医薬品の採用、医薬品の購入、調剤室における医薬品の管理、病棟・各部門への医薬品の提供、外来患者への医薬品使用、病棟における医薬品の管理、入院患者への医薬品使用、病棟における医薬品の管理、入院患者への医薬品使用、医薬品情報の収集・管理・提供	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有) ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 院内オールユーザ宛Eメールを配信。(別紙③)	

別紙①

医薬品安全講演会

日時：平成22年2月5日（金） 17:30～18:30

場所：枚方病院13階 講堂

テーマ：

経口抗悪性腫瘍薬「ティーエスワン」の 特性と適正使用

座長：枚方病院薬剤部 薬剤部長・医薬品安全管理責任者 廣田育彦

演題1.

「当院におけるティーエスワン処方オーダー時の安全対策について」

演者：枚方病院医療安全管理部 専任医療安全管理者 川瀬泰裕

演題2.

「ティーエスワンの特性と適正使用基準について」

演者：大鵬薬品工業(株)関西学術部 PV担当部長 萩本啓文

特定機能病院の安全管理指針により、職員は医療安全に関する講習会への年2回以上の受講が求められています。

本講習会はその対象となりますので、多数のご出席をお願いします。

(開始20分以降に来られた場合は、出席扱いとなりませんのでご注意ください。)

主催：医薬品安全管理責任者
医療安全管理部
がん治療センター

問い合わせ先(事務局)：医療安全管理部(川瀬) 内線：3060・3061

医薬品安全講演会

日時：平成22年2月5日（金）

17時30分 ～ 18時30分

場所：関西医科大学附属枚方病院 13階講堂

テーマ：経口抗悪性腫瘍薬「ティーエスワン」の特性と適正使用

～ プ ロ グ ラ ム ～

1 開会の挨拶（17：30～17：35）

薬剤部長・医薬品安全管理責任者 廣田 育彦

2 講演

座長 薬剤部長・医薬品安全管理責任者 廣田 育彦

演題1（17：35～17：45）

「当院におけるティーエスワン処方オーダ時の安全対策について」

演者 医療安全管理部・薬剤部 専任医療安全管理者 川瀬 泰裕

演題2（17：45～18：20）

「ティーエスワンの特性と適正使用基準について」

演者 大鵬薬品工業(株)関西学術部 PV担当部長 萩本 啓文

3 質疑応答（18：20～18：30）

※ アンケートにご協力お願い致します。

主催 関西医科大学附属枚方病院 医薬品安全管理責任者
医療安全管理部
がん治療センター

薬剤部研修会記録

日時 2009年4月23日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	山本真悠子	町谷友紀奈
池嶋孝広	久原優子	角井寿代	本間信次	谷口昌美	古川智美
本西 哲	西尾千恵	畠山京子	喜多春菜	千野和則	秋月未希
長瀧 真実	松井沙織	井上真由美	鶴見由美子	三浦麻実	内海裕美
中山大輔	古長育美	田中久子	廣田育彦	中野 綾	山元悠有希
岡田美由紀	近藤弘美	木元幸希	藤井良平	川瀬泰裕	足立裕子
田中雅幸	渡邊響子	濱田陽子	今井 玲	西山徳人	

I 薬剤部研究発表

「抗腫瘍薬治療におけるG-CSF製剤の予防的投与および
同時投与についての検討」

発表者：今井 玲(9階担当者)

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『ジスロマックSR成人用ドライシロップ2g』, 『ホスレノールチュアブル錠250mg』

②新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『スプリセル錠20mg』 『スプリセル錠50mg』 『ニューロタン錠100mg』
『アドエア50エア-120吸入用』 『アマーシ錠2.5mg』

③連絡事項

市販直後調査対象医薬品、長期投与制限解除品目、
医療事故防止目的での製品名変更品目（平成21年3月24日付官報告示分等）
後発医薬品導入に伴う先発医薬品の抹消について
医薬品・医療機器等安全性情報(No.256) (別紙参照)

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2009年5月28日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	高木雅代	角井寿代
木崎秀和	池嶋孝広	藤本佳那子	谷口昌美	古川智美	山元悠有希
畠山京子	千野和則	山本真悠子	町谷友紀奈	三浦麻実	秋月未希
宇井昌史	長瀧真実	松井沙織	井上真由美	宇都宮敦子	内海裕美
乾有紀子	田中久子	足立裕子	中野綾	鶴見由美子	西山徳人
岡田美由紀	近藤弘美	藤井良平	川瀬泰裕	山寄裕美	廣田育彦
田中雅幸	濱田陽子				

I 薬剤部研究発表

「ベンジルペニシリンカリウムによって出血性膀胱炎を発現した一例」
発表者：足立裕子ら(6階担当者)

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『ガバペン錠200mg』, 『エビリファイ内用液0.1%〈3mL分包品〉』

②新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『エビリファイ内用液0.1%〈6mL分包品〉』 『エビリファイ内用液0.1%〈12mL分包品〉』
『トレドミン錠12.5mg』 『エクジェイド懸濁用錠125 mg』

③連絡事項

市販直後調査対象医薬品について、貯法変更品目、製品名変更品目
経過措置期間終了に伴うオーダリングマスタ登録抹消品目、
脊髄用造影剤「オムニパーク300(脊髄用)10mL」の追加採用について

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2009年6月25日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一
木崎秀和
本西 哲
宇井昌史
古長育美
近藤弘美
田中雅幸
角井寿代
谷口昌美

村中達也
池嶋孝広
西尾千恵
長瀧真実
乾有紀子
木元幸希
渡邊響子
本間信次
古川智美

打谷和記
中野有美
 島山京子
荻野沙織
田中久子
藤井良平
濱田陽子
内海裕美
三浦麻実

澤谷佳美
藤本佳那子
喜多春菜
井上真由美
町谷友紀奈
川瀬泰裕
足立裕子
秋月未希

高木雅代
中野 綾
千野和則
宇都宮敦子
鶴見由美子
岡田美由紀
廣田育彦

I 薬剤部研究発表

「Carboplatinによる過敏反応について」

発表者：渡邊、高木、本西(12階担当者)

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『サレドカプセル100』, 『ノーベルパール静注用250mg』, 『ドキシル注20mg』

②切替採用医薬品

『サイモグロブリン点滴静注用25mg』 『エンシュア・H』
『アラミスト点鼻液27.5 μ g56噴霧用』

②新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『アズロキサ顆粒』 『サイゼン8mg皮下注』
『ジルテックドライシロップ1.25%』

市販直後調査対象医薬品について、錠剤の識別コード変更品目、販売中止品目
供給再開品目販売元変更品目、長期投与制限解除品目
医薬品・医療機器等安全性情報(No.257)

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2009年7月30日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	高木雅代	山本真悠子
木崎秀和	齋藤佳代	池嶋孝広	中野有美	藤本佳那子	久原優子
本西 哲	東村 舞	西尾千恵	千野和則	足立裕子	町谷友紀奈
宇井昌史	長瀧真実	松井沙織	井上真由美	宇都宮敦子	鶴見由美子
古長育美	乾有紀子	田中久子	今井 玲	中野綾	谷口昌美
岡田美由紀	近藤弘美	木元幸希	藤井良平	川瀬泰裕	山寄裕美
田中雅幸	渡邊響子	濱田陽子	古川智美	三浦麻実	廣田育彦

I 薬剤部研究発表

「メトトレキサート大量療法による血液濃度上昇を認めた一例」

発表者：山寄裕美ら（9階担当者）

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『グラセプターカプセル0.5mg』、『グラセプターカプセル1mg』、『バリキサ錠450mg』
『ゾレア皮下注用(150mg)』、『アピドラ注ソロスター』、『ラミクタール錠25mg』
『タイケルブ錠250mg』、『リコモジュリン点滴静注用12800』

②切替採用医薬品

『クラビット錠500mg』 『フルイトラン錠1mg』

③新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『ミコンビ配合錠AP』 『ティーエスワン配合顆粒T20』
『ティーエスワン配合顆粒T25』 『リカルボン錠1mg』 『レミッチカプセル2.5μg』
『ビカルタミド錠80mg「NK」』 『ジュリナ錠0.5mg』

③連絡事項

市販直後調査対象医薬品について、錠剤の識別コード変更品目、包装変更品目、
「ファンギゾンシロップ100mg/mL」の院外処方オーダー時停止について
医薬品・医療機器等安全性情報(No.258)

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2009年10月2日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	寺澤美智代	久原優子
木崎秀和	齋藤佳代	池嶋孝広	中野有美	藤本佳那子	内海裕美
西尾千恵	畠山京子	喜多春菜	千野和則	山寄裕美	秋月未希
宇井昌史	長瀧真実	井上真由美	宇都宮敦子	鶴見由美子	谷口昌美
中山大輔	三浦麻実	中野綾	高木雅代	山本真悠子	古川智美
岡田美由紀	木元幸希	藤井良平	川瀬泰裕	町谷友紀奈	廣田育彦
田中雅幸	渡邊響子	濱田陽子	西山徳人	足立裕子	

I 薬剤部研究発表

延期10月29日へ

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『アドエア250ディスカス』，『フェンタニル注射液0.5mg「ヤンセン」』

②切替採用医薬品

『ネスプ静注用20 μ g/1mLプラシリンジ』 『ネスプ静注用40 μ g/1mLプラシリンジ』
『ネスプ静注用60 μ g/0.6mLプラシリンジ』 『リスパダール コンスタ筋注用25mg』
『動注用アイエーコール50mg』 『フォルルモンP注75』 『ヘスパンダー (500mL)』

②新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『ラミクタール錠小児用2mg』 『ラミクタール錠小児用5mg』
『アボルブカプセル0.5mg』 『ビカルタミド錠80mg「あすか」』
『イソソルビド内用液70%分包30mL「あすか」』

市販直後調査対象医薬品について、供給再開品目、販売元変更品目、
長期投与制限解除品目、医療事故防止目的での製品名変更品目、
医薬品・医療機器等安全性情報 (No.259)

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2009年10月29日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	寺澤美智代	高木雅代
木崎秀和	齋藤佳代	池嶋孝広	藤本佳那子	久原優子	内海裕美
東村 舞	西尾千恵	畠山京子	喜多春菜	千野和則	谷口昌美
宇井昌史	長瀧真実	井上真由美	宇都宮敦子	鶴見由美子	古川智美
中山大輔	乾有紀子	秋月未希	町谷友紀奈	足立裕子	
岡田美由紀	木元幸希	藤井良平	川瀬泰裕	山崎裕美	廣田育彦
田中雅幸	渡邊響子	濱田陽子	今井 玲	西山徳人	

I 薬剤部研究発表

「薬物療法モニタを主眼とする薬剤管理指導支援システムの構築」

発表者：打谷和記ら(6階担当者)

「遺伝子解析を用いたワーファリンの投与量の検討」

発表者：町谷友紀奈、谷口昌美、吉川智美、三浦麻美
(レジデント)

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『ペプリコール錠50mg』, 『オキノーム散0.5%〈10mg/ 1包〉』

②新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『タルセバ錠25mg』 『タルセバ錠100mg』

『ラジレス錠150mg』 『リフレックス錠15mg』 『ユーゼル錠25mg』

『ゴナールエフ皮下注ペン450』 『ゴナールエフ皮下注ペン900』

③連絡事項

市販直後調査対象医薬品について、
放射性医薬品「キドニーシンチキット」の追加採用について
シナロング錠10」の自主回収への対応について
錠剤の識別コード変更品目、販売元変更品目、
医療事故防止目的での製品名変更品目（平成21年9月25日付官報告示分等）

医薬品・医療機器等安全性情報(No.261)

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2009年11月30日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	寺澤美智代	高木雅代
木崎秀和	齋藤佳代	池嶋孝広	中野有美	藤本佳那子	久原優子
東村 舞	西尾千恵	島山京子	喜多春菜	千野和則	鶴見由美子
宇井昌史	長瀧真実	荻野沙織	井上真由美	宇都宮敦子	
乾有紀子	中野綾	藤井良平	川瀬泰裕	山寄裕美	
岡田美由紀	近藤弘美	木元幸希	本間信次	秋月未希	
田中雅幸	濱田陽子	今井 玲	西山徳人	足立裕子	
山本真悠子	町谷友紀奈	谷口昌美	古川智美	三浦麻実	廣田育彦

I 薬剤部研究発表

- ①「泌尿器科におけるGC療法の血液毒性について」
発表者：東村 舞ら(12階担当者)
- ②「ワーファリン療法による脳内出血の治療法」
発表者：内海裕美、秋月未希、山本真悠子
- ③「遺伝子解析を用いたワーファリンの投与量の検討」その2
発表者：町谷友紀奈、谷口昌美、吉川智美、三浦麻美

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『イルベタン錠100mg』

②新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『プレタール錠100mg』 『ルミガン点眼液0.03%』

③連絡事項

市販直後調査対象医薬品について、
「オクソラレン錠10mg」の処方オーダー時停止について
貯法変更品、販売元変更品、製品名変更品について

医薬品・医療機器等安全性情報(No.262)

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2010年1月28日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	寺澤美智代	高木雅代
木崎秀和	齋藤佳代	池嶋孝広	中野有美	藤本佳那子	久原優子
東村 舞	西尾千恵	嶋山京子	喜多春菜	千野和則	鶴見由美子
宇井昌史	長瀧真実	荻野沙織	井上真由美	宇都宮敦子	
乾有紀子	中野綾	藤井良平	川瀬泰裕	山崎裕美	
岡田美由紀	近藤弘美	木元幸希	本間信次	秋月未希	
田中雅幸	濱田陽子	今井 玲	西山徳人	足立裕子	
山本真悠子	町谷友紀奈	谷口昌美	古川智美	三浦麻実	廣田育彦

I 薬剤部研究発表

- ① 「ベンジルペニシリンカリウムによって出血性膀胱炎を発現した一例」
発表者：(6階担当者)

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『エポジン注アンプル750』
『ゼヴァリン イットリウム(90Y)静注用セット』
『ゼヴァリン インジウム(111In)静注用セット』

②新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『シムビコートタービュヘイラー60吸入』 『ジャヌビア錠50mg』 『アドシルカ錠20mg』
『クラバモックス小児用ドライシロップ<0.505g分包品>』 『ルリコンクリーム1%』
『メノエイドコンビパッチ』

③切替採用品目

『ベノキシール点眼液0.4%<5mL>』

④連絡事項

市販直後調査対象医薬品について、
販売元変更品、製品名変更品について
医薬品・医療機器等安全性情報(No.264)

⑤その他

薬剤部研修会記録

日時 2010年2月25日

場所 薬剤部

参加者氏名

村中達也
木崎秀和
本西 哲
宇井昌史
中山大輔
近藤弘美
今井 玲
角井寿代

打谷和記
齋藤佳代
東村 舞
荻野沙織
古長育美
木元幸希
西山徳人
本間信次

澤谷佳美
池嶋孝広
山本真悠子
井上真由美
乾有紀子
藤井良平
春藤 香
山元悠有希

寺澤美智代
中野有美
町谷友紀奈
宇都宮敦子
中野綾
川瀬泰裕
関田理子
内海裕美

高木雅代
藤本佳那子
谷口昌美
鶴見由美子
谷口昌美
山寄裕美
金光盟子
秋月未希

三浦麻実
久原優子
千野和則
山下博民
廣田育彦

I 薬剤部研究発表

①「プラチナ系抗癌剤による低Na血症」

発表者：(12階担当者)

II 保険薬事委員会報告

①新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『トラクリア錠62.5mg』 『アサコール錠400mg』

『オゼックス細粒小児用15%』

②切替採用品目

『オペリード0.6眼粘弾剤1%』

③連絡事項

市販直後調査対象医薬品について、包装変更品目、
経過措置期間終了に伴うオーダリングマスタ登録抹消品目
販売元変更品目、製品名変更品目
医薬品・医療機器等安全性情報(No.265)

④その他

薬剤部研修会記録

日時 2010年3月25日

場所 薬剤部

参加者氏名

大植謙一	村中達也	打谷和記	澤谷佳美	寺澤美智代	高木雅代
齋藤佳代	池嶋孝広	山本真悠子	町谷友紀奈	久原優子	足立裕子
東村 舞	西尾千恵	千野和則	谷口昌美	吉川智美	三浦麻実
宇井昌史	長瀧真実	荻野沙織	井上真由美	宇都宮敦子	鶴見由美子
中山大輔	乾有紀子	金光盟子	山下博民	中野綾	春藤 香
近藤弘美	木元幸希	藤井良平	川瀬泰裕	山寄裕美	関田理子
田中雅幸	渡邊響子	濱田陽子	今井 玲	西山徳人	廣田育彦
角井寿代	本間信次	山元悠有希	内海裕美	秋月未希	

I 薬剤部研究発表

- ① 「がん疼痛患者における高用量アセトアミノフェン投与症例を経験して」
発表者：(9階担当者)

II 保険薬事委員会報告

①新規採用医薬品

『イメンドカプセル80mg』 『イメンドカプセル125mg』
『ミリプラ動注用70mg』 『ミリプラ用懸濁用液4mL』

②切替採用品目

『ナゾネックス点鼻液50 μ g 56噴霧用』

③新規採用決定院外処方箋専用医薬品

『アズマネックスツイストヘラー100 μ g60吸入』 『エリザスカプセル外用400 μ g』

④連絡事項

市販直後調査対象医薬品について、包装変更品目、
院外処方箋専用医薬品「シナロング錠10」のオーダリングマスタ登録抹消について
包装変更品目、販売元変更品目、社名変更製薬企業、長期投与制限解除品目
医薬品・医療機器等安全性情報(No.266)

④その他

別紙②

医薬品の保管・補充等に関する事項	CCU	4N	GICU	5N	5E	NICU	6N	6S	7N	7S	8N	8S	9N	9S	10N	10S	11N	11S	12N	12S	遵守率	
供給方法に関してはセット交換方法カート補充方式集計表補充方式等各部门の状況に応じ、薬剤部との合議の上、方式を決定している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
医薬品の保守管理については設置場所を定め、手順を遵守している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
定数配置薬品の管理を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
病棟における医薬品の在庫は事故防止や品質確保を考慮した定数管理を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
ショック時に使用する救急医薬品を配備している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
病棟に配置する医薬品の品目や数量は、必要最低限に留めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
規制医薬品や特に安全管理が必要な医薬品(要注意薬)*については病棟への配置は必要最低限としている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
※「医薬品の安全使用のための業務手順書」掲載の巻末資料を参照。																						
配置医薬品の品目・数量を使用実績、必要性から定期的に見直している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
麻薬については院内で定められた取扱手順を遵守している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
毒薬・向精神薬など在庫数、使用期限等を確認している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
特定生物由来製品及び要注意薬には管理に注意を払っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
冷所保存の医薬品は冷蔵庫に保管している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
消毒薬などは患者の手の届く場所には保管していない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
消毒液を他容器に移し替えて保管していない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
注射薬、吸入薬との取り間違い防止のため他の容器に移し替えて保管していない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
救急カートについては、救急薬の品目及び数量の設定を薬剤部との合議により定めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
救急カートの保守管理については設置場所を定め、手順を遵守している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
配置薬を使用した場合は実施済処方・実施済注射処方等でオーダ入力している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
定数配置分以外の処置薬、皮内反応等は手書き伝票にて請求している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
医薬品は定期の供給時間が定められ、SPDにて搬送されている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%

該当しない理由

- 1 重症部門では、オーダ番号による管理をしておらず添付ラベルはない。
- 2 持参薬はない。

備考:手術室は例外的運用を行っている部分が多く一覧表より除外している。

「医薬品の安全使用のための業務手順書」遵守に関する記録
(外来診療ブース・外来診療科別 自己点検結果)

2009.7.1作成

○:遵守している -:該当しない

処方発行に関連する事項	S1	D1	G2	G4	G5	G6	G7	G10	H1	H2	i3	J1	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	遵守率	
外来患者に対しては原則として院外処方箋を発行している。	○	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
入院中の他科受診の患者及び救急外来受診の患者に対しては原則として院内処方箋で対応している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
オーダーに際しては正確な入力を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
処方発行の際、安全確保のための注意喚起表示等に注意を払っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
院外処方変更時に医師が印字を手書きで修正する場合は、必要時、別途マニュアルの記載を確認している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
処方変更の場合には、その内容を記録入力している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
必要時に応じて処方変更内容及び処方変更目的を各職種へ連絡している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
照会により変更された内容などは診療側で診療録、指示簿等へ反映している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
照会や確認が円滑に行われるよう、職種間の連携体制を築いている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%

医薬品投与後に関する事項	S1	D1	G2	G4	G5	G6	G7	G10	H1	H2	i3	J1	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	遵守率	
確実安全に投与されたことを確認している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
患者の訴えや臨床検査値、病態変化から副作用の可能性を検討している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
患者情報の収集に努め、副作用の初期症状、コンプライアンス等の訴えに注意している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
特に新薬の投与時や処方変更時には注意を払っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
治療域が狭い医薬品は、TDMを行う等、投与には細心の注意を払っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
必要に応じて薬物血中濃度モニタリング(TDM)による投与设计管理を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
必要に応じて定期的な検査を実施している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
副作用の早期発見及び重篤化回避のための体制整備に努めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
各部門が協力して緊急時のための体制を整備している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%

外来診療ブース:外来診療科

S1:放射線科 D1:救命救急センター G2:総合診療科 G4:小児科・小児外科 G5:整形外科 G6:血液・腫瘍内科 G7:化学療法センター G10:①内分泌・代謝内科,②乳腺外科,③リウマチ・膠原病科

H1:①呼吸器内科,②呼吸器外科,③消化器肝臓内科,④消化器外科・肝胆膵外科 H2:内視鏡センター i3:①循環器内科,②心臓血管外科 J1:①脳神経外科,②精神神経科

K1泌尿器科・腎臓内科 K2:女性診療科 K3:生殖医療センター K4:眼科 K5:皮膚科 K6:形成外科 K7:耳鼻咽喉科 合計26外来診療科にて実施

該当しない理由

1. 時間外診療時は外来院内処方箋にて対応

他施設との連携に関する事項	S1	D1	G2	G4	G5	G6	G7	G10	H1	H2	i3	J1	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	遵守率	
処方発行時には常用量処方日数・併用・服用期間などに関するシステムによるチェック或いは警告表示を確認して必ず処方内容を点検し、オーダー発行している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
後発品に関する保険薬局への連絡は、医師がオーダー時に処方ツールで行える機能を利用し、後発品変更「可」「不可」が処方箋に印字された場合は、この出力内容を確認し、押印している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
保険番号に関する問合せは相談窓口へのFAXを受けて、医事課が対応している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
例えば保険薬局からの問合せの際には直ちに返答せず、確認の為に折返し連絡する等して個人情報保護の観点から対策を講じている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%

医薬品の保管・補充等に関する事項	S1	D1	G2	G4	G5	G6	G7	G10	H1	H2	i3	J1	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	遵守率	
医薬品の保守管理については設置場所を定め、遵守している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
救急薬の品目及び数量の設定を薬剤部との合議により定めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
規制医薬品や特に安全管理が必要な医薬品については、配置は必要最低限としている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
消毒薬などは患者の手の届く場所には保管していない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
消毒液を他容器に移し替えて保管していない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
注射薬、吸入薬との取り間違い防止のため他の容器に移し替えて保管していない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
配置薬を使用した場合は実施済処方・注射・処置等のツールで入力している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
オーダー指示を確認の上、実施入力を行い、電子カルテに記録している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
定数配置分以外の処置薬、皮内反応等は手書き伝票にて請求している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%
医薬品は定期的な供給時間が定められ、SPDにて搬送されている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	100%

外来診療ブース: 外来診療科

S1:放射線科 D1:救命救急センター G2:総合診療科 G4:小児科・小児外科 G5:整形外科 G6:血液・腫瘍内科 G7:化学療法センター G10:①内分泌・代謝内科,②乳腺外科,③リウマチ・膠原病科

H1:①呼吸器内科,②呼吸器外科,③消化器肝臓内科,④消化器外科・肝胆膵外科 H2:内視鏡センター i3:①循環器内科,②心臓血管外科 J1:①脳神経外科,②精神神経科

K1泌尿器科・腎臓内科 K2:女性診療科 K3:生殖医療センター K4:眼科 K5:皮膚科 K6:形成外科 K7:耳鼻咽喉科 合計26外来診療科にて実施

別紙③

医薬品安全性情報等院内電子メール配信記録(2009年4月～2010年3月)

月日	医薬品の安全性に係る情報		No.	医薬品供給状況等に関する情報
	No.	海外規制機関発出情報		
2009年				
4				
10				8) 「デボ・メドロール水懸注20mg」の使用抑制のお願い
10				9) 麻薬注射剤使用時の慎重かつ適正な取り扱い再徹底のお願い
17	18)	MedWatch ロセフィンとカルシウム含有製剤との併用に関する注意改訂について		10) 後発医薬品導入に伴う先発医薬品の抹消について
28				
5				
7	19)	Health Can ハーセプチンによる羊水過少症について		11) 抗インフルエンザ薬の安定供給について
7	20)	Health Can エンブレルによる侵襲性真菌感染症の危険性について		12) 「フルコナール静注液0.2%(200mg)」の製品名変更についてのお知らせ
7			6) フェアストンの「禁忌」欄および「併用禁忌」欄追記について	
7				
8				
11	21)	MedWatch ボツリヌス毒素製剤への枠組み警告の追記について		
11	22)	FDA OTC鎮痛・解熱薬の添付文書改訂について		
11	23)	Health Can 非定型抗精神病薬による無顆粒球症について	7) 抗インフルエンザ薬を使用する際の注意事項について	
12				
10	24)	MedWatch タルセバによる重大な有害事象に関する安全性情報について		
18	25)	MedWatch 抗てんかん薬による自殺行動に関する添付文書改訂について	8) 「重篤副作用疾患別対応マニュアル」改訂について 9) 「抗インフルエンザ薬予防投与の考え方等」に係るQ&Aについて 10) 医薬品・医療機器等安全性情報(No.257)	
26				
29				
29				
6				
3				13) 新型インフルエンザA(H1N1)に対するワクチンについて
3				14) 抗インフルエンザ薬の安定供給について
4				15) 「ミノマイシン点滴静注用100mg」の供給再開に関するお知らせ
6	26)	Health Can セルセプト投与患者における赤芽球病について		
11	27)	MedWatch テウラジールによる重大な肝障害について	11) カルセドの「警告」欄改訂およびグリコランの「禁忌」欄改訂ならびに「併用禁忌」欄追記について	
17				
17	28)	MedWatch ロイコトリエン受容体拮抗薬による精神神経系有害事象について		
23	29)	MedWatch ADHD治療薬と突然死との関連を示す試験について		
24	30)	MedWatch マキシブーム投与患者における死亡率上昇に関する安全性審査結果について	12) 医薬品・医療機器等安全性情報(No.258)	
7				
3				
6	31)	EMA クロビドグレルとPPIの併用に関する見解について	13) グリコランの「使用上の注意」欄再改訂について	
8				16) 「フルコナール静注液0.2%(100mg)」の製品名変更についてのお知らせ
10				17) 「ファンギゾンシロップ100mg/mL」の院外処方オーダー停止に関するお知らせ
13	32)	MedWatch 禁煙補助薬チャンピックスによる重大な精神神経症状について(枠組み警告の新設)		
15	33)	EMA ランタスと癌の危険性に関する見解		
15	34)	MedWatch ランタスの使用と癌の危険性との関連について		
16	35)	Health Can モンテルカストによる精神神経系有害反応について		
22	36)	MedWatch 免疫抑制薬によるBKウイルス腎症の危険性について		
28	37)	MedWatch ゾレアの安全性審査に関するEarly Communication	14) 医薬品・医療機器等安全性情報(No.259)	
31				
8				
10	38)	MedWatch TNF阻害薬使用に伴うがん発現危険率の上昇について		
11			15) チャンピックスの「警告」欄追記について	
11	39)	MedWatch ボツリヌス毒素製剤の一般名変更と投薬過誤防止について		
19	40)	Health Can ゾレアによる心血管系障害の危険率上昇に関する安全性審査について		18) ケナコルト-A注の供給再開に関するお知らせ
20	41)	MedWatch セルセプト投与患者における赤芽球病について		

26	42)	Health Can	クロビドグレルとPPIとの相互作用の可能性について					
26	43)	Health Can	小児および若年者におけるTNF阻害薬によるがんの危険性について					
26	44)	MedWatch	GDH-PQQ法による血糖測定時の偽高値について					
27				16)	医薬品・医療機器等安全性情報(No.260)			
9	7	45)	MedWatch	TNF阻害薬使用に伴う癌発現に関するQ & Aシート発出について	17)	厚生労働省: サリドマイド製剤の誤投与事例について	19)	肺炎球菌ワクチン「ニューモバックスNP」品薄(欠品)のお知らせ
7								
10	24	46)	MedWatch	プロメタジン塩酸塩注による重度の組織損傷について	18)	医薬品・医療機器等安全性情報(No.261)	20)	季節性インフルエンザワクチンの供給量について
28								
30								
10	2				19)	ソルダクトンの「禁忌」欄および「併用禁忌」欄追記について		
2	2	47)	MedWatch	エクゼイドの安全性審査に関するEarly Communication			21)	肺炎球菌ワクチン「ニューモバックスNP」供給再開のお知らせ
8								
1	21	48)	Health Can	睡眠導入薬による睡眠時異常行動の危険性について				
21	49)	MedWatch	リレンザのネブライザー投与による死亡例について					
21	50)	Health Can	静注用免疫グロブリンによる溶血性反応について	20)	ニューモバックスNPの接種上の注意改訂について			
23								
23				21)	インフルエンザHAワクチンおよびA型インフルエンザHAワクチン(H1N1株)の接種上の注意改訂について			
26	51)	Health Can	ロセフィンに関する重要な安全性情報について	22)	医薬品・医療機器等安全性情報(No.262)		22)	「シナロング錠10」の自主回収について
28								
29								
11	2	52)	FDA & Hea	リツキサンの進行性多巣性白質脳症について				
10	53)	Health Can	リレンザの適応外使用に関する重要な安全性情報について	23)	厚生労働省: 新型インフルエンザワクチンの接種後の死亡事例報告について		23)	「オクソラレン錠10mg」の欠品に関するお知らせ
16				24)	ネクサバル錠に関する重要な安全性情報(ブルーレーター)		24)	「フルコナメルカプセル100mg」の製品名変更についてのお知らせ
18								
18								
24	54)	MedWatch	局所麻酔薬の関節内持続注入による軟骨融解症について					
26	55)	MedWatch	クロビドグレルとオメプラゾールの併用禁忌について	25)	医薬品・医療機器等安全性情報(No.263)			
30				26)	厚生労働省: 新型インフルエンザワクチンに関する安全性評価について			
30								
12	1						25)	「ファンギゾンシロップ100mg/mL」の処方オーダ再開に関するお知らせ
1							26)	「注射用メソトレキセート5mg」の供給再開に関するお知らせ
1							27)	「ヒューマカートN注(キット)」の製品名変更についてのお知らせ
2							28)	『デカドロン注射液』の含有量表記の変更についてのお知らせ
3				27)	厚生労働省: 新型インフルエンザ治療開始後の注意事項について			
9	56)	EMA	H1N1パンデミックワクチンによる有害反応に関する解析結果について					
11	57)	Health Can	エクゼイドによる腎不全、消化管出血について	28)	厚生労働省: GSK社製H1N1ワクチンに関する調査結果について			
11								
14	58)	MedWatch	バルプロ酸ナトリウムによる催奇形性の危険率上昇について				29)	『エビネフリン注0.1%シリンジ「テルモ」』の製品名変更についてのお知らせ
22								
28				29)	医薬品・医療機器等安全性情報(No.264)			

2010年

1	6	1) FDA	エゼチミブの安全性審査に関するEarly Communicationの続報			
	25	2) FDA	スピリバに関する安全性情報の改訂について			
	28			1) タキソール注およびパクリタキセル注の「併用禁忌」欄追記について		
	28			2) 医薬品・医療機器等安全性情報 (No.265)		
2	5	3) FDA	肝障害患者に対するベルケイドの用量減量について			
	8	4) FDA	ジプレキサの若年患者における安全性について			
	25			3) 医薬品・医療機器等安全性情報 (No.266)		
	25			4) メトレキサート製剤による死亡例について		
3	3	5) MedWatch	癌患者におけるESA使用に対する安全性計画について	5) デュロテップMTパッチの「警告」欄追記について		
	3			6) ウブレチドの「警告」欄追記について		
	5	6) MedWatch	エクゼイドの重大な有害反応に関する枠組み警告の追記について			
	5	7) MedWatch	長時間作用型β刺激薬に対する新たな安全対策について			
	5	8) MedWatch	一部の抗HIV薬の併用による心拍異常について			
	19	9) MedWatch	ブア・メタボライザー患者におけるプラビックスの効果減弱について	7) 厚生労働省:「重篤副作用疾患別対応マニュアル」改訂について		
	19	10) MedWatch	経口ビスホスホネート製剤と非定型大腿骨転子下骨折に関する進行中の安全性審査について			
	2			8) 厚生労働省:個人輸入の使用によって重大な健康被害の起きるおそれがある医薬品について		
	25	11) Health Can	アベロックスによる重度肝障害発現の危険性について			1) 「コンクライトCa液1mEq/mL」の製品名変更についてのお知らせ
	30	12) MedWatch	高用量シンバスタテンによる筋障害の危険率上昇について			

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有 ・ 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 31 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>[前年度実績] 別紙① 参照</p> <p>[今年度実績] 別紙② 参照</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の作成 ((有) ・ 無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>[前年度実績] 別紙③ 参照</p> <p>[今年度実績] 別紙④ 参照</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 ((有) ・ 無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>メーカーや厚生労働省より発信された医療機器に関する情報を株式会社MCヘルスケアが収集する。当院に設置（使用）されている機器に関して医用工学センター及び医療機器安全管理責任者は書面にて連絡を受け、内容を吟味した後、関係職員に書面やメールで除法発信する。</p> <p>医療機器安全管理者は月 1 回行われる医療安全管理委員会に出席し、適宜情報の交換を行う。</p>	

別紙①

2009年度 研修一覧

日付	研修場所	研修種類	分類	対象ME機器	出席者	研修名・研修項目
2009/4/16	NICU	特定機能病院研修	⑤閉鎖式保育器	閉鎖式保育器	看護師 11名	クベースの構造、温湿度の設定方法とその体験
2009/4/23		特定機能病院研修	⑤閉鎖式保育器	閉鎖式保育器	看護師 11名	クベースの構造、温湿度の設定方法とその体験
2009/05/19	手術室	院内ME機器研修	④除細動器		看護師 9名、臨床工学技士 1名	エコー・リガシユアー・DC・ラパロタワー(ソノサージ含)・カイザー用インファントウォーマー 取り扱い
2009/05/28	MEセンター	その他	①人工心肺装置及び補助循環装置	遠心ポンプ	臨床工学技士 5名、実習生 2名	
2009/05/31	阪大コンベンションセンター	学会・セミナー	②人工呼吸器		臨床工学技士 2名	人工呼吸器の基礎、血液ガスの解釈、胸部レントゲンの見方、人工呼吸器の口腔ケア
2009/06/05	パシフィコ横浜	学会・セミナー	③血液浄化装置	血液透析装置、RO装置	臨床工学技士 1名	『医療機器安全管理業務の一環としての透析液清浄化の取り組み』についての発表
2009/07/10	13階合同カンファレンスルーム	その他	④除細動器	AED	臨床工学技士 2名	AEDを用いたBLSについて、講習、実技演習
2009/07/04	大阪モード・HAL マルチホール(20F)	学会・セミナー	⑧その他ME機器		臨床工学技士 2名	医療機器を安全に扱う為の電気の基礎知識、医療機器を安全に扱う為の医療ガスの基礎知識、人工呼吸器のトラブル事例と対策、医療機器安全管理の実際1、呼吸モニタのトラブル事例と対策、輸液ポンプのトラブル事例と対策、医療機器安全管理の実際2(医療機器安全責任者の説明)
2009/07/10	13階	その他	⑧その他ME機器	AED	臨床工学技士 2名	BLS講習
2009/07/28	MEセンター	院内ME機器研修	②人工呼吸器	SiPAP	臨床工学技士 4名、アプリシア 1名	【新規購入人工呼吸器説明会】 ①簡易取り扱い説明 ②保守点検・その他
2009/07/31	2F 血管造影室	院内ME機器研修	⑧その他ME機器	iLab	医師 1名、放射線技師 1名、臨床工学技士 1名	iLabの操作方法
2009/08/15	西梅田ビル2階	その他	⑧その他ME機器	人工弁(生体弁)	臨床工学技士 2名	生体弁の特徴、豚の心臓を使用して弁置換術の講習
2009/9/11	CCU	院内ME機器研修	②人工呼吸器	人工鼻	看護師 10名	人工鼻について
2009/10/09	13階講堂	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 73名、臨床工学技士 3名	人工呼吸器の構造、使用前点検、設定項目、引継ぎ時の確認ポイント、アラーム対応、院内トラブルの紹介
2009/10/10	大阪国際交流センター	学会・セミナー	①人工心肺装置及び補助循環装置	人工心肺	臨床工学技士 4名	
2009/10/13	10S病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 5名、臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技

日付	研修場所	研修種類	分類	対象ME機器	出席者	研修名・研修項目
2009/10/14	11S病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 11名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/07	2F カンファレンスルーム	その他	⑨その他	プレッシャーワイヤー 装置	医師 8名、 診療放射線技師 2名、 臨床工学技士 2名	原理・適応・機器の使用法
2009/10/10	TKP大阪梅田ビジネスセ ンター	その他	⑨その他	IVUS(TERUMO ビジ ウェブ)	診療放射線技師 1名、 臨床工学技士 1名	PCIでのIVUS使用 IB・IVUS
2009/10/14	血液浄化センター	特定機能病院研修	③血液浄化装置	RO装置・血液浄化装 置	看護師 23名、 臨床工学技士 5名	東レ社製透析監視装置TR-2000S、TR-7000S、RO装置の操作手 順とトラブルシューティング
2009/10/15	11N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 7名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/16	12N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 4名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/16	7S病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 4名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/19	5E病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ベネット840、ビップ バード	看護師 4名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/20	9N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 6名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/21	6S病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 7名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/22	8S病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 11名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/23	10N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 6名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/26	5N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 6名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/23	7N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 11名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/28	10S病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 11名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/29	8N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 6名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/10/29	9S病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 4名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技

日付	研修場所	研修種類	分類	対象ME機器	出席者	研修名・研修項目
2009/10/30	6N病棟	特定機能病院研修	②人工呼吸器	ザビーナ	看護師 6名、 臨床工学技士 2名	人工呼吸器の構造、使用前点検、記録、設定方法などの実技
2009/11/11	2F カンファレンスルーム	その他	⑨その他	Dio	医師 7名、 診療放射線技師 1名、 臨床工学技士 1名	Dioの構造・使用方法
2009/11/19	13F 合同カンファレンス	その他	⑨その他		関西医大 30名、 枚方市民 20名、 公済病院 20名	OCT、CPA社会復帰、DCM、DES時代のCABG
2009/11/20	CCU カテ室1	特定機能病院研修	③血液浄化装置	JUN-505	看護師 10名、 臨床工学技士 3名	原理、機械操作、トラブルシューティング
2009/11/26	4N-ICU カンファレンス ルーム	特定機能病院研修	③血液浄化装置	JUN-505	看護師 10名、 臨床工学技士 2名	原理、機械操作、トラブルシューティング
2009/12/08	1F 第2会議室	院内機器研修	⑨その他	IVUS S5	医師 8名、 診療放射線技師 8名、 臨床工学技士 1名	IVUSのカテ説明、VHの原理

別紙②

2010年度 研修一覧




日付	研修場所	研修種類	分類	対象ME機器	出席者	研修名・研修項目
2010/04/14	健康科学センター	その他	⑨その他	ICD・CRTD	医師 8名、 看護師 30名、 診療放射線技師 3名、 臨床工学技士 2名	ICD・CRTD 構造・適応
2010/4/22	NICU	院内ME機器研修	⑤閉鎖式保育器	閉鎖式保育器	看護師 7名	クベースの構造、温湿度の設定方法とその体験
2010/04/23	GICU Bed12	院内ME機器研修	②人工呼吸器	エビタXL	医師 1名、 看護師 7名、 臨床工学技士 2名	簡易取り扱い説明
2010/04/27	MEセンター	特定機能病院研修	②人工呼吸器	エビタXL	臨床工学技士 8名、 エム・シー・ヘルスケア 2名	【新規購入人工呼吸器説明会】 ①簡易取り扱い説明 ②保守点検・その他
2010/05/11	OP室	院内ME機器研修	④除細動器	電気メス DC インファントウォー マー メディサーム	看護師 10名、 臨床工学技士 2名	取り扱い説明
2010/05/20	13F 合同カンファレンスルーム	学会・セミナー	⑨その他		枚方病院 40名 (医師 33名・臨床工学 技士 1名・診療放射線 技師 1名・看護師 5 名)・ 枚方市民 30名・ 公済病院 30名	ablation 心電図の貼り方 ICDの適応 救急病院の実際
2010/05/29	カンファレンスルーム 術前処置室	特定機能病院研修	②人工呼吸器	人工呼吸器 (エビ タ4、エビタXL)	新人研修医 20名 臨床工学技士 4名	【人工呼吸器基礎講習】 従量式、従圧式の違いについて。 人工呼吸器のモード説明。
2010/06/05	麻酔科カンファレンスルーム	新人研修	②人工呼吸器		研修医 15名、 臨床工学技士 4名	【人工呼吸器基礎講習】 人工呼吸管理について。
2010/06/08	MEセンター	新人研修	②人工呼吸器	Ultra	臨床工学技士 5名	【人工呼吸器(在宅用)の基礎講習】 ①機械の基本的な操作方法 ②運用方法について
2010/06/13	大阪国際会議場	学会・セミナー	⑨その他	医療機器安全	臨床工学技士 1名	医療機器安全基礎講習会 電気・医療ガス・モニタ・循環器・輸液・シリンジ安全基礎知識

日付	研修場所	研修種類	分類	対象ME機器	出席者	研修名・研修項目
2010/06/11	大阪市立住まい情報センター3階	臨床工学技士研修	①人工心肺装置及び補助循環装置	スタックカートS3	臨床工学技士 3名	【人工心肺装置イブニングセミナー】 1、特定機能病院における心肺装置の日常点検の実情 2 新型人工心肺装置の保守、点検、トラブル事例、将来について 3、討論会
2010/6/22	カンファレンスルーム	臨床工学技士研修	⑨その他		看護師 13名 臨床工学技士 7名	【心臓手術における基礎講習】 人工血管、人工弁の基礎説明。 安全に使用する為の基礎知識
2010/06/23	NICU	院内ME機器研修	②人工呼吸器	DPAP SIPAP	看護師 6名 臨床工学技士 3名	インファントフローの基礎説明
2010/05/20	ラポール枚方	学会・セミナー	④除細動器	AED	臨床工学技士 1名	AEDの基礎講習。
2010/07/13	ICU	その他	②人工呼吸器	加温加湿器	臨床工学技士 2名、 看護師 10名	加温加湿の基本
2010/07/17	東京女子医科大学弥生記念講堂	日本人工臓器学会教育セミナー	①人工心肺装置及び補助循環装置		臨床工学技士 1名	7/18の2日間に亘る。 人工臓器関連、人工心肺関連
2010/07/19	サウスタワーホテル	学会・セミナー	①人工心肺装置及び補助循環装置		臨床工学技士 1名	小児体外循環技術について
2010/8/3	MEセンター	院内ME機器研修	①人工心肺装置及び補助循環装置		臨床工学技士 5名	人工肺の安全性及び取り扱いについて
2010/08/21	神戸医療機器開発センター	特定機能病院研修	①人工心肺装置及び補助循環装置		臨床工学技士 1名	人工心肺装置に起因する様々なトラブルシューティング 実技シュミレーション
2010/08/26	4N病棟処置室	院内ME機器研修	②人工呼吸器	ザビーナ、エビタ4	看護師 9名、 臨床工学技士 5名	換気モード説明、PEEPについて、アラーム対応
2010/9/5	大阪国際会議場	学会・セミナー	③血液浄化装置		医師 2名、 看護師 4名、 臨床工学技士 1名	大阪透析研究会

別紙③

平成21年度 保守点検結果報告

関西医科大学附属枚方病院
医用工学センター

センター長	副センター長	安全管理責任者
		

関西医科大学附属枚方病院 医用工学センター 平成21年度保守点検計画

メーカーに依頼

No.	実施法による分類	一般名	部署	保有台数(台)	点検回数/年(1台当り)	総点検回数	実施者	実際(今現在)	年間差異	点検完了	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		予想工数(H)/台	点検実施人数(人)	年間点検総時間	備考		
											予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際					予定	実際
1	麻酔器並びに麻酔器用呼吸器及びガス吸引管のうち、麻酔器	麻酔器	手術室、他	20	2	40	ME	39	1	FALSE											20	19											20	19	0.5	1	20	酸素センサー交換(1~1.5年)、流量センサー交換(3ヶ月~1年)、気化器(3年)		
2	電気手術器	電気メス	手術室	21	2	42	ME	44	-2	OK							21	10	11																0.5	1	21			
3	輸液ポンプ	輸液ポンプ	中央管理(MEセンター)	296	2	592	ME	530	62	FALSE																										0.8	1	474	バッテリー交換(2年毎) バッテリー点検1回/年	
4	輸液ポンプ	シリンジポンプ	中央管理(MEセンター)	26	3	78	ME	81	-3	OK			26	24																							0.8	1	62	
5	輸液ポンプ	シリンジポンプ	中央管理(MEセンター)	281	2	562	ME	550	12	FALSE																											0.8	1	450	バッテリー交換(2年毎) バッテリー点検1回/年
6	開放式保育器	インファントウォーマー	NICU、他	8	適時	適時	ME	0		OK																														
7	内視鏡装置・スコープ		内視鏡室		1	1	メーカー	0	1	FALSE																														
8	内視鏡装置・スコープ		内視鏡室以外		1	1	メーカー	0	1	FALSE																														
9	生体情報モニタ	生体情報モニタ	各部署		適時	適時	ME	0		OK																														
合計				652		1316		1,244	72	FALSE	0	3	26	92	0	172	598	285	0	60	49	45	0	0	0	0	0	0	46	628	368	1	160	20	33			1,027		

*毎月の点検回数は目安であり、機器の使用状況によって変更することがあります。

関西医科大学附属枚方病院 医用工学センター 平成21年度保守点検計画

No.	薬事法による分類	一般名	部署	保有台数 (台)	点検回数/ 年(1台当り)	総点検 回数	実施者	実際 (今現在)	年間 差異	点検完了	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		備考				
											予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際		予定	実際	予定	実際
1	人工心肺装置及び補助循環装置	人工心肺装置	手術室	1	1	1	メーカー、ME	1	0	OK			1																					バッテリー交換					
		IABP・PCPS	GICU、CCU	4	1	4	メーカー、ME	4	0	OK										1					3	1				3				IABP・セーフティーディスク・バッテリー交換(2年毎)					
2	人工呼吸器	人工呼吸器	中央管理(MEセンター)	67	2	134	メーカー、ME	122	12	FALSE		0		10	37	22		6	30	15		2		2		9	37	23		5	30	10	9	酸素センサー交換(1~1.5年)。流量センサー交換(3ヶ月~1年)。バッテリー(1年)等(ベアカブ2台は使用しない為、未点検)					
3	血液浄化装置	人工透析装置	血液浄化センター、他	14	1	14	メーカー、ME	14	0	OK															10		4			14			消耗部品定期点検・交換						
		持続的血液浄化装置	GICU、CCU、他	6	1	6	メーカー、ME	7	-1	OK																	1	6						バッテリー交換					
4	除細動装置	除細動装置	各部署	25	2	50	ME	50	0	OK	25	24												2	25	23								バッテリー交換(1.5~2年毎)					
5	閉鎖式保育器	閉鎖式保育器	NICU、他	20	1	20	メーカー、ME	22	-2	OK															22	19		2						適時酸素センサー交換・フィルター交換(3ヵ月毎) 18年バッテリー交換					
6	診療用高エネルギー放射線発生装置	診療用高エネルギー放射線発生装置	放射線科(リニアック室)	2	4	8	メーカー	8	0	OK			1		1	1								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
合計				139		237		228	9	FALSE	25	30	2	12	38	23	0	6	31	18	1	7	26	27	36	31	48	27	0	26	31	10	1	10					

*毎月の点検回数は目安であり、機器の使用状況によって変更することがあります。
 *各部署、メーカーと日程に関して打ち合わせが必要なものは、日程を変更することがあります。

No.	業事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者							
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施	予定	実施			
2	人工呼吸器	人工呼吸器	EVT-4000	日本光電	ME-C004	ARWM0243	CCU・GICU・4N・ 4N-ICU・7N病棟	16	2	32																									メーカー ME 社							
			EVT-4000	日本光電	ME-C005	ARWM0149																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C037	ARWM2006																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C038	ARWM0350																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C039	ARWM0207																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C040	ARWM0240																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C041	ARWM0349																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C043	ARWM0241																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C050	ARWM0279																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C051	ARWM0242																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C052	ARWM0244																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C056	ARWM0203																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C057	ARWM0348																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C058	ARWM0205																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C059	ARWM0204																																				
			EVT-4000	日本光電	ME-C068	ARWM0150																																				
						ベネット840	タイコヘルスケア	ME-C053	3510053673	GICU	3	2	6																									メーカー ME 社				
						ベネット840	タイコヘルスケア	ME-C054	3510053679																																	
						ベネット840	タイコヘルスケア	ME-C055	3510053674																																	
						BiPAP Vision	フジ・レスピロニクス	ME-C007	120525	GICU	2	2	4																									メーカー ME 社				
			BiPAP Vision	フジ・レスピロニクス	ME-C008	119011																																				
			Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C020	ARTF0043	NICU	5	2	10																									メーカー ME 社							
			Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C022	ARWL0083																																				
			Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C023	ARWL0082																																				
			Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C024	ARWL0082																																				
			Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C025	ARWL0082																																				
			ハミングV	大黒	ME-C012	V7625	NICU	4	2	8																									メーカー ME 社							
			ハミングV	大黒	ME-C017	V7305																																				
			ハミングV	大黒	ME-C018	V7084																																				
			ハミングV	大黒	ME-C026	V7385																																				

No.	薬事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数(台)	点検回数/年(1台当り)	総点検回数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者			
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施	予定
2	人工呼吸器	人工呼吸器	インファントフロー	エアウォーター	ME-C014	06176	NICU	6	2	12																									メーカー ME 多			
			インファントフロー	エアウォーター	ME-C015	07606																																
			インファントフロー	エアウォーター	ME-C016	06174																																
			インファントフロー	エアウォーター	ME-C028	AFN01077																																
			インファントフロー	エアウォーター	ME-C030	03434																																
			インファントフロー	エアウォーター	ME-C031	03402																																
			セクリスト	セクリスト	ME-C013	01582	NICU	3	2	6																										メーカー ME 多		
			セクリスト	セクリスト	ME-C019	14484																																
			セクリスト	セクリスト	ME-C029	14531																																
			ベアカブ750VS	IMI	ME-C027	53007108	NICU	2	2	4																											メーカー ME	
			ベアカブ750VS	IMI	ME-C074	53005743																																
			VIP VIRD GOLD	IMI	ME-C032	AFM01240	5E	3	2	6																												メーカー ME 多
			VIP VIRD GOLD	IMI	ME-C033	AFM01223																																
			VIP VIRD GOLD	IMI	ME-C034	AFM01221																																
			バラパック200DMRI	スミスメディカル	ME-C060	0509324	初療室 4N-ICU	3	2	6																												メーカー ME 多
			バラパック200DMRI	スミスメディカル	ME-C061	0510331																																
バラパック200DMRI	スミスメディカル	ME-C062	0509323																																			
オキシログ2000	ドレーゲル			ドクターカー	1	2	2																												メーカー ME 多			
3	血液浄化装置	血液浄化装置	TR-3000M	東レメディカル	ME-H001	B5H063	人工透析室	20	1	20																									メーカー ME			
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H002	B5H073																																
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H003	B5H074																																
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H004	B5H075																																
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H005	B5H076																																
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H006	B5H077																																
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H007	B5H078																																
			TR-2000S	東レメディカル	ME-H008	A23C11																																
			TR-2000S	東レメディカル	ME-H009	A14C27																																
			TR-7000M	東レメディカル	ME-H014	A5XA18																																
			JUN-505	ウベ循研	ME-H017	UA145	4N-ICU																															
			JUN-505	ウベ循研	ME-H018	UA144																																
			JUN-505	ウベ循研	ME-H019	UA143																																
			JUN-505	ウベ循研	ME-H020	UA147	GICU																															
			JUN-505	ウベ循研	ME-H021	UA146																																
			JUN-505	ウベ循研	ME-H022	UA160	CCU																															
			TR-2000S	東レメディカル	ME-H023	95C08	GICU																															
			TR-7000S	東レメディカル	ME-H025	A59B05	TR-7000S																															
TR-2000S	東レメディカル	ME-H026	A14C28	TR-2000S																																		
TR-2000S	東レメディカル	ME-H028	95C07	MEセンター																																		

No.	薬事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者																																								
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施	予定	実施																																				
4	除細動装置	除細動装置	TEC-7731	日本光電	ME-F002	00076	CCU・GICU・4N 4N-ICU・6N病棟 6S病棟・8S病棟 9S病棟・10N病棟	25	2	46	25	24	1																							メーカー ME																																							
			TEC-6100	日本光電	ME-F003	04399																															04402	00004	04395	01047	00128	04401																																	
			TEC-7731	日本光電	ME-F004	00113																																																																					
			TEC-7731	日本光電	ME-F005	00123																																																																					
			TEC-7731	日本光電	ME-F006	00127																																																																					
			TEC-7731	日本光電	ME-F007	00112																																																																					
			TEC-7731	日本光電	ME-F008	00126																																																																					
			TEC-2312	日本光電	ME-F009	10170																																																																					
			TEC-7731	日本光電	ME-F010	00077																																																																					
			TEC-7731	日本光電	ME-F011	00124																																																																					
			TEC-6100	日本光電	ME-F012	04390																																																																					
			TEC-6100	日本光電	ME-F013	04398																																																																					
			TEC-7721	日本光電	ME-F014	00022																																																																					
			TEC-7721	日本光電	ME-F015	00037																																																																					
			TEC-6100	日本光電	ME-F016	04402																																																																					
			TEC-7721	日本光電	ME-F017	00004																																																																					
			TEC-6100	日本光電	ME-F018	0014																																																																					
			TEC-6100	日本光電	ME-F019	04395																																																																					
			TEC-6100	日本光電	ME-F020	04400																																																																					
			TEC-7511	日本光電	ME-F024	01047																																																																					
TEC-7531	日本光電	ME-F025	00910																																																																								
TEC-7731	日本光電	ME-F026	00128																																																																								
TEC-6100	日本光電	ME-F027	04401																																																																								
				日本光電																																																																							
				日本光電																																																																							
5	閉鎖式保育器	閉鎖式保育器	V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L001	1525585	NICU・5N病棟	20	1	20																																																																	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L002	1525586																																		100127620010007	143815	7052607	711411	1525588	1628808	1050813	100127620010008	1343814																											
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L003	1525591																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L004	1525587																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L005	1525590																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L006	1525594																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L007	15Y7019																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L008	15Y7018																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L009	15Z5592																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L010	15Z5589																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L011	15Z5593																																																																					
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L012	100127620010007																																																																					
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L013	143815																																																																					
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L014	100127620010006																																																																					
			V-2100	アトムメディカル	ME-L015	7052607																																																																					
			V-2100	アトムメディカル	ME-L016	711411																																																																					
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L017	15Z5588																																																																					
			V-808 21955	アトムメディカル	ME-L018	1628808																																																																					
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L019	1050813																																																																					
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L020	100127620010008																																																																					
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L021	1343814																																																																					
6	診療用高エネルギー放射線発生装置	診療用高エネルギー放射線発生装置	Clinac 21EX	パリアンメディカル	-	-	リニアック室	1	4	8				1						1						1																																																	
			Clinac 21IX	パリアンメディカル	-	-	リニアック室	1	4	8							1										1																																																
合計							141	39	243	25	30	2	12	38	23	0	6	31	18	2	8	25	26	36	30	48	29	0	28	31	11	1	11																																										

別紙④

平成 22 年度
保守点検状況経過報告
(平成 22 年 9 月 2 日)

関西医科大学附属枚方病院
医用工学センター

関西医科大学附属枚方病院 医用工学センター 平成22年度保守点検計画(その他)

No.	業種法による分類	一般名	部署	保有台数(台)	点検回数/年(1台当り)	総点検回数	実施者	実際(今現在)	年間差異	点検完了	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		予想工数(H)/台	点検実施人数(人)	年間点検総時間	備考
											予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際				
1	麻酔装置並びに麻酔器用呼吸器及びガス吸引管のうち、麻酔器	麻酔器	手術室、他	20	2	40	ME	18	22	FALSE					20		16		2								20								0.5	1	20	酸素センサー交換(1~1.5年)。流量センサー交換(3ヶ月~1年)。雾化器(3年)
2	電気手術器	電気メス	手術室	26	2	52	ME	22	30	FALSE					26		1		21																0.5	1	26	
3	輸液ポンプ	輸液ポンプ	中央管理(MEセンター)	296	2	592	ME	249	343	FALSE					70	286	129		50																0.8	1	474	バッテリー交換(2年毎) バッテリー点検1回/年
4	輸液ポンプ	シリンジポンプ	中央管理(MEセンター)	26	3	78	ME	25	53	FALSE			25	22			2		1		25														0.8	1	62	
5	輸液ポンプ	シリンジポンプ	中央管理(MEセンター)	307	2	614	ME	268	346	FALSE					62	294	51		55																0.8	1	491	バッテリー交換(2年毎) バッテリー点検1回/年
6	開放式保育器	インファントウォーマー	NICU、他	8	適時	適時	ME	0		OK																												
7	内視鏡装置・スコープ		内視鏡室		1	1	メーカー	0	1	FALSE																												
8	内視鏡装置・スコープ		内視鏡室以外		1	1	メーカー	0	1	FALSE																												
9	生体情報モニタ	生体情報モニタ	各部署		適時	適時	ME	0		OK																												
合計				683		1378		582	796	FALSE	0	0	25	22	20	234	616	198	0	126	25	0	0	0	0	0	20	0	642	0	1	0	0	0			1,073	

*毎月の点検回数は目安であり、機器の使用状況によって変更することがあります。

関西医科大学附属枚方病院 医用工学センター 平成22年度保守点検計画

No.	業事法による分類	一般名	部署	保有台数 (台)	点検回数/ 年(1台当り)	総点検 回数	実施者	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		備考		
								予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際	予定	実際		予定	実際
								1	人工心肺装置及び補助循環装置	人工心肺装置	手術室	1	1	1	メーカー、ME							1	1											
		IABP	GICU、CCU	3	1	3	メーカー、ME																			3								
		PCPS	CCU	1	1	1	メーカー、ME														1												IABP:セーフティーディスク・バッテリー交換(2年毎)	
2	人工呼吸器	人工呼吸器	中央管理(MEセンター)	57	2	114	メーカー、ME				37	23		11	20	16									37			20					酸素センサー交換(1~1.5年)。流量センサー交換(3ヶ月~1年)。バッテリー(1年)等	
		搬送用呼吸器	初療、救急車、ドクターカー	5	1	5	メーカー、ME																		5									
	呼吸補助器	呼吸補助器	NICU	6	1	6	メーカー、ME																											
3	血液浄化装置	人工透析装置	血液浄化センター、他	14	1	14	メーカー、ME																				14						消耗部品定期点検・交換	
		持続的血液浄化装置	GICU、CCU、他	6	1	6	メーカー、ME																					7					バッテリー交換	
4	除細動装置	除細動装置	各部署	26	2	52	ME	26	26												26													バッテリー交換(1.5~2年毎)
5	閉鎖式保育器	閉鎖式保育器	NICU、他	20	1	20	メーカー、ME																			22								適時酸素センサー交換・フィルター交換(3ヵ月毎) 18年バッテリー交換
6	診療用高エネルギー放射線発生装置	診療用高エネルギー放射線発生装置	放射線科(リニアック室)	2	4	8	メーカー			1	1	1			1	1									1		1		1					
合計				141		230		26	26	1	1	38	24	0	11	22	23	1	0	32	0	24	0	43	0	17	0	28	0	1	0			

*毎月の点検回数は目安であり、機器の使用状況によって変更することがあります。
*各部署、メーカーと日程に関して打ち合わせが必要なものは、日程を変更することがあります。

関西医科大学附属枚方病院 医用工学センター 平成22年度保守点検計画(機器別)

No.	薬事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者							
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施					
1	人工心肺装置及び補助循環装置	人工心肺装置	スタックカートSⅢ	ソーリン		10S5235	中央手術室	1	1	1										1															メーカー ME							
		経皮的人工心肺装置	SP-101	テルモ		102006	中央手術室	1	1	1																1																
		大動脈内バルーンポンプ	CS98	エドワーズ		S83269-K9	GICU	3	1	3																																
			CS98	エドワーズ		S807062-C3	CCU																																			
			CS100	エドワーズ		SA04321-15	CCU																																			
2	人工呼吸器	人工呼吸器	SABINA(S)	日本光電	ME-C001	ARWL0257	CCU・GICU・4N 4N-JCU・6N病棟 6S病棟・8S病棟 9S病棟・10N病棟	21	2	42																									メーカー ME							
			SABINA(S)	日本光電	ME-C002	ARWL0103																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C003	ARWL0253																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C035	ARWL0234																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C036	ARWL0274																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C042	ARWL0275																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C044	ARWL0277																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C045	ARWL0276																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C046	ARWL0273																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C047	ARWL0153																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C048	ARWL0268																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C063	ARWE0071																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C064	ARWM0119																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C065	ARWL0255																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C066	ARWL0100																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C067	ARWL0101																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C069	ARWL0256																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C070	ARWL0235																																				
			SABINA(S)	日本光電	ME-C071	ARWL0102																																				
			SABINA(F)	日本光電	ME-C072	ARWL0254																																				
SABINA(F)	日本光電	ME-C073	ARWL0118																																							

No.	薬事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者								
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施	予定	実施				
2	人工呼吸器	人工呼吸器	EVT-4000	日本光電	ME-C004	ARWM0243	CCU・GICU・4N・ 4N-ICU・7N病棟	16	2	32																									メーカー ME								
			EVT-4000	日本光電	ME-C005	ARWM0149																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C037	ARWM2006																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C038	ARWM0350																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C039	ARWM0207																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C040	ARWM0240																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C041	ARWM0349																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C043	ARWM0241																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C050	ARWM0279																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C051	ARWM0242																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C052	ARWM0244																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C056	ARWM0203																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C057	ARWM0348																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C058	ARWM0205																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C059	ARWM0204																																					
			EVT-4000	日本光電	ME-C068	ARWM0150																																					
						ベネット840	タイコヘルスケア	ME-C053	3510053673	GICU	3	2	6																									メーカー ME					
						ベネット840	タイコヘルスケア	ME-C054	3510053679																																		
						ベネット840	タイコヘルスケア	ME-C055	3510053674																																		
						BiPAP Vision	フジ・レスピロニクス	ME-C007	120525	GICU	2	2	4																									メーカー ME					
						BiPAP Vision	フジ・レスピロニクス	ME-C008	119011																																		
						Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C020	ARTF0043	NICU	5	2	10																								メーカー ME						
						Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C022	ARWL0083																																		
						Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C023	ARWL0082																																		
						Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C024	ARSF0047																																		
						Baby log8000PLUS	ドレーゲル	ME-C025	ARWL0082																																		
			ハミングV	イワキ	ME-C012	V7625	NICU	3	2	6																								メーカー ME									
			ハミングV	イワキ	ME-C017	V7305																																					
			ハミングV	イワキ	ME-C026	V7385																																					

No.	薬事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者							
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施	予定	実施			
呼吸補助器	呼吸補助器	インファントフロー	エアウオーター	ME-C014	06176	NICU	6	1	6																										メーカー ME							
		インファントフロー	エアウオーター	ME-C015	07606																																					
		インファントフロー	エアウオーター	ME-C016	06174																																					
		インファントフロー	エアウオーター	ME-C028	AFN01077																																					
		インファントフロー	エアウオーター	ME-C030	03434																																					
		インファントフロー	エアウオーター	ME-C031	03402																																					
人工呼吸器	人工呼吸器	SiPAP	エアウオーター	ME-C075	AKN01569	NICU	2	2	4																											メーカー ME						
		SiPAP	エアウオーター	ME-C076	AKN01580																																					
		セクリスト	セクリスト	ME-C013	01582	NICU	2	2	4																													メーカー ME				
		セクリスト	セクリスト	ME-C019	14484																																					
		セクリスト	セクリスト	ME-C029	14531																																					
		ベアカブ750VS	IMI	ME-C027	53007108	NICU																															メーカー ME					
		ベアカブ750VS	IMI	ME-C074	53005743																																					
		VIP VIRD GOLD	IMI	ME-C032	AFM01240	5E	3	2	6																														メーカー ME			
		VIP VIRD GOLD	IMI	ME-C033	AFM01223																																					
		VIP VIRD GOLD	IMI	ME-C034	AFM01221																																					
バラパック 200DMRI	スミスメディカル	ME-C060	0509324	初療室 4N-ICU	5	1	5																													メーカー ME						
バラパック 200DMRI	スミスメディカル	ME-C061	0510331																																							
バラパック 200DMRI	スミスメディカル	ME-C062	0509323																																							
バラパック 200DMRI	スミスメディカル	ME-C077	0709199																																							
Oxylog 2000	ドレーゲル	ME-C078	SRWJ-0003																																							

No.	薬事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者	
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定
3	血液浄化装置	血液浄化装置	TR-3000M	東レメディカル	ME-H001	B5H063	人工透析室	21	1	21	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	メーカー ME
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H002	B5H073																														
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H003	B5H074																														
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H004	B5H075																														
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H005	B5H076																														
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H006	B5H077																														
			TR-3000M	東レメディカル	ME-H007	B5H078																														
			TR-2000S	東レメディカル	ME-H008	A23C11																														
			TR-2000S	東レメディカル	ME-H009	A14C27																														
			TR-7000M	東レメディカル	ME-H014	A5XA18																														
			JUN-505	ウベ循研	ME-H017	UA145	4N-ICU																													
			JUN-505	ウベ循研	ME-H018	UA144																														
			JUN-505	ウベ循研	ME-H019	UA143	GICU																													
			JUN-505	ウベ循研	ME-H020	UA147																														
			JUN-55X	ウベ循研	ME-H029	UC085																														
			JUN-505	ウベ循研	ME-H021	UA146	CCU																													
			JUN-505	ウベ循研	ME-H022	UA160																														
			TR-2000S	東レメディカル	ME-H023	95C08	GICU																													
TR-7000S	東レメディカル	ME-H025	A59B05	TR-7000S																																
TR-2000S	東レメディカル	ME-H026	A14C28	TR-2000S																																
TR-2000S	東レメディカル	ME-H028	95C07	MEセンター																																

No.	業事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者						
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施	予定	実施		
4	除細動装置	除細動装置	TEC-7731	日本光電	ME-F002	00076	CCU・GICU・4N 4N-ICU・6N病棟 6S病棟・8S病棟 9S病棟・10N病棟	26	2	52	26																									メーカー ME					
			TEC-6100	日本光電	ME-F003	04399																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F004	00113																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F005	00123																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F006	00127																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F007	00112																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F008	00126																																			
			TEC-2312	日本光電	ME-F009	10170																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F010	00077																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F011	00124																																			
			TEC-6100	日本光電	ME-F012	04390																																			
			TEC-6100	日本光電	ME-F013	04398																																			
			TEC-7721	日本光電	ME-F014	00022																																			
			TEC-7721	日本光電	ME-F015	00037																																			
			TEC-6100	日本光電	ME-F016	04402																																			
			TEC-7721	日本光電	ME-F017	00004																																			
			TEC-6100	日本光電	ME-F018	0014																																			
			TEC-6100	日本光電	ME-F019	04395																																			
			TEC-6100	日本光電	ME-F020	04400																																			
			TEC-7511	日本光電	ME-F024	01047																																			
			TEC-7531	日本光電	ME-F025	00910																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F026	00128																																			
			TEC-6100	日本光電	ME-F027	04401																																			
			TEC-7731	日本光電	ME-F028	00125																																			
TEC-7531	日本光電	ME-F029	01370																																						
TEC-2312	日本光電	ME-F030	10271																																						

No.	薬事法による分類	一般名	型式	メーカー	管理番号	製造番号	配置部署	保有台数 (台)	点検回数 /年(1台 当り)	総点 検回 数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		実施者		
											予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施	予定	実施		予定	実施
5	閉鎖式保育器	閉鎖式保育器	V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L001	15Z5585	NICU・5N病棟	22	1	22	■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		メーカー ME				
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L002	15Z5586					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■						
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L003	15Z5591					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L004	15Z5587					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L005	15Z5590					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L006	15Z5594					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L007	15Y7019					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L008	15Y7018					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L009	15Z5582					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L010	15Z5589					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L011	15Z5593					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L012	100127620010007					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L013	143815					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L014	100127620010006					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2100	アトムメディカル	ME-L015	7052607					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2100	アトムメディカル	ME-L016	711411					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-2200C 21455	アトムメディカル	ME-L017	15Z5588					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-808 21955	アトムメディカル	ME-L018	1628808					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L019	1050813					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L020	100127620010008					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			VI-2100GI	アトムメディカル	ME-L021	1343814					■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
			V-808 21955	アトムメディカル	ME-L022						■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■			■		■	
6	診療用高エネルギー放射線発生装置	診療用高エネルギー放射線発生装置	Clinac 21EX	バリアンメディカル	-	-	リニアック室	1	4	8	■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		メーカー				
			Clinac 21EX	バリアンメディカル	-	-	リニアック室	1	4	8	■		■		■		■		■		■		■		■		■		■								
合計								144	35	241	26	0	1	38	24	0	11	22	23	1	0	32	0	24	0	43	0	17	0	28	0	1	0				

* 毎月の点検回数は目安であり、機器の使用状況によって変更することがあります。
* 輸液ポンプ・シリンジポンプは、代替と交換しながら点検を行います。
* 新規購入機器の点検日程は変更することがあります。
* 各部署、メーカーと日程に関して打ち合わせが必要なものは、日程を変更することがあります。